

報告第10号

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の令和5年度収支決算及び令和6年度事業計画を別紙のとおり提出する。

令和6年6月3日

調布市長 長友貴樹

令和5年度決算報告書及び
令和6年度事業計画

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

目 次

令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1	概要	1
2	事業内容	8
(1)	展示事業	8
(2)	普及事業	8
(3)	資料収集・管理事業	16
(4)	資料整理・保存事業	19
(5)	閲覧サービス・情報公開事業	21
(6)	調査・研究事業	21
(7)	自主事業	25
(8)	施設管理運営事業	25
3	調布市武者小路実篤記念館利用状況報告	26
	実篤記念館利用者数	26
4	役員・会議に関する事項	27
(1)	役員名簿（令和6年3月31日現在）	27
	ア 理事及び監事	27
	イ 評議員	27
(2)	会議の開催	27
	ア 理事会	27
	イ 評議員会	29
	令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支計算書	31
	令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館正味財産増減計算書	34
	令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館貸借対照表	36
	令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財産目録	37
	令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財務諸表に対する注記	38
	監査報告書	39

令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1	基本方針	40
2	令和6年度重点的な取組	41
3	事業概要	43
4	事業内容	46
(1)	展示事業	46
(2)	普及事業	46

(3) 資料収集・管理事業	50
(4) 資料整理・保存事業	51
(5) 閲覧サービス・情報公開事業	52
(6) 調査・研究事業	53
(7) 自主事業	53
(8) 施設管理運営事業	54
令和6年度調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程	56
令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支予算書	57

令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1 概要

令和5年度は、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館（以下「財団」という。）が発足して11年目を迎え、指定管理者としての業務は2期目（指定管理期間10年）の5年目となりました。

調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）は、設立理念に基づき、これまでの実績と信頼を活かしながら、市民が広く誇り得る文化の拠点として、身近で親しみのある教育と芸術・文化の場となるように努め、より良質で魅力のある事業を展開しました。また、組織運営の面においては、効率的であることを第一義とするとともに、安定性及び継続性のある組織運営体制を構築するよう努めました。

財団では、令和5年度は次のとおり事業目標を設定するとともに、多岐にわたる事業を展開しました。

<事業目標>

1 武者小路実篤の顕彰

年6回の展示事業、実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信する日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村の研究施設」を目指します。

3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすいメニューの開発と提供を行うことにより、子どもたちに積極的に働きかけ、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で効果的な運営体制の構築を目指します。また、実篤公園・旧実篤邸を活用した事業展開など、更なる市民サービスの向上を図ります。

5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力などに積極的に取り組みます。

また、X（旧ツイッター）独自アカウント運用を始め積極的に情報を発信することにより、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

<組織・運営目標>

1 財団の安定的、継続的な組織づくり、組織の透明性及び信頼性の向上を情報公開等で図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、事業目標を実現するために事業計画の達成に向けた取組を着実に進めて参ります。

- 3 安定した法人運営を行うために、人材の確保に努めるとともに、職員の人材育成を促進します。
- 4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行きを広げることにより、全ての市民が利用できる施設として地域貢献を図り、来館者一人一人に満足してもらえるようにサービスの向上・充実に取り組みます。

令和2年度以降続いていた新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組については、感染症法上の位置付けが令和5年5月8日（月）から5類感染症に移行したことに伴い、休止・縮小・制限していたサービスを7月までに順次復旧しました。

また、実篤記念館では、館内設備改修に伴い、令和5年11月28日（火）から令和6年1月19日（金）まで臨時休館しました。

実施した主な事業については、以下のとおりです。

(1) 展示事業

展示事業は実篤記念館事業の中心であり、年2回の特別展と4回の企画展を開催しました。

春の特別展「武者小路実篤の1923年」では、関東大震災によって首都圏を中心に甚大な被害が発生した年であると同時に、武者小路実篤（以下、「実篤」という。）にとっても、『白樺』が終刊し、初めて子を得るなど禍福大きな年であった大正12（1923）年という年に着目し、実篤という一人の作家の1年を時系列で追いかけるという文脈で掘り下げて紹介しました。

秋の特別展「武者小路実篤の本をめぐる物語」は、文学作品の内容とは別に一冊一冊の本に注目することで見えてくる実篤の本に対するこだわりや、書誌の矛盾や不可思議さ、隠れた背景などをメインテーマとし、同一タイトルでも異版・異装本をすべて収集対象とし得る個人記念館ならではの、開館以来37年間の地道な資料収集活動の成果を披露しました。

企画展では、幅広い実篤の活動を紹介していくために、文学、書画、新しき村など、多角的な視点からテーマを設けるよう心がけました。

(2) 普及事業

ア 講演会・講座等事業

コロナ禍の令和4年度に当館の事業としては初めて講座に導入したオンライン配信（ライブ）が好評を得たことから、令和5年度においても、春の特別展関連講演会「関東大震災と武者小路実篤」を同様の形式で開催しました。オンラインには、日本国内のみならず、講師の石井正己氏の紹介により中国からも参加者があるなど、裾野を広げることができました。今後もオンライン配信の効果的な活用を検討して参ります。

例年夏休み期間に合わせて行っている夏休み自由研究サポートでは、新規メニューとして「たんけん地図で実篤記念館のひみつを探せ!」を実施し、4種類のワークシートを手に、答えを求めて館内を隅々まで見てまわる児童・生徒の姿が多数見られ、効果的なツールを提供することができました。

近隣地域と連携して行ってきたスタンプラリーなど回遊型の事業は、令和5年度は武蔵野コッツウォル

ズによる「森の地図スタンプラリー」や仙川にあるセンイチブックスが主催した「せんがわ謎解き街めぐり〜ホームズと幻の絵〜」に参加しました。せんがわ謎解き街めぐりは、当館所蔵資料から着想され、企画段階から協力しました。仙川地区の様々な施設や店舗をつなぎ、新しい利用者を得ることができました。

普及事業では、調布市基本計画の施策である「武者小路実篤を核とした特色ある事業の展開」に基づいて、講座・講演会やワークショップなど鑑賞から参加型まで、様々な形で幅広い世代に対して良質な事業を実施し、身近で親しみのある教育、文化・芸術の場として魅力ある事業を提供しました。

中でも、秋の特別展関連講座として評論家・若松英輔氏を迎えて開催した文学講座「『美愛真』の地平をもとめて―武者小路実篤の文学と悲願―」や、書の企画展関連講座として書道家・書道学博士の根本知氏を招いた講座「武者小路実篤と書一筆にこもる美しさ」は、いずれも定員を超える応募と満席の参加者があり、高い満足度を得ました。旬な講師を招致することで、新たな関心を掘り起こし、専門分野からの新しい知見を提供することができました。

イ 学校教育との連携事業

4年ぶりに調布市内中学生の職場体験が再開し、3校の生徒を受け入れました。接客や事務、清掃などを経験し、最後に実篤記念館や実篤公園を紹介するポスターを制作しました。

このほか、世田谷区立上祖師谷中学校文学部や明治大学政治経済学部など、調布市外の区域や大学との連携が広がりました。それぞれ継続を希望する声も聞かれていることから、今後も協力して参ります。

さらに、令和5年度は近隣学童クラブとの連携が大きく進展し、夏に実篤記念館、秋に実篤公園の見学を受け入れ、冬に出張工作という年3回の一連プログラムが実現しました。児童からも好評を得ていることから、未来の利用者となる子どもへのアプローチを積極的に継続・発展させて参ります。

そのほか、ICTを活用した学校教育に寄与するため、実篤公園の自然観察に関する短い動画を4本制作し、教材に使える動画としてホームページに追加しました。

学校からの見学依頼を始めとする新規の相談が増えており、調布市教育委員会教育部指導室が実施する若手教員育成研修（初任者研修）等の機会をとらえ、実篤記念館が学校・地域連携に特に力を入れていることを発信し続けたことが、徐々に実を結びつつあります。

ウ ボランティア事業

ボランティア活動では、実篤公園や旧実篤邸の見どころを案内するガイドグループ、開催事業の補助等を行う普及事業グループ、中庭の植物手入れや開架図書整理等を行う環境整備グループ、他館図録の簡易目録作成や実篤自伝小説のテキスト入力を行うデータ入力グループの4グループが活動しています。

令和5年度は、令和元年度以来となるボランティア養成講座を開催し、当初は例年どおり15人程度を想定していたところ、大幅に上回る27人の応募がありました。

養成講座を経て、直後のボランティア登録者全42人となり、そのうちガイド人数は16人に増えたことから、ほぼ毎週の土曜・日曜・祝日でガイドを実施できる環境が整い、取組の成果が活動の充実とサービスの向上につながっています。併せて、災害時のガイドの行動指針を整備しました。

また、コロナ禍で休止していたボランティア向けステップアップ講座を4年ぶりに実施し、令和5年度は調布市郷土博物館にて学芸員から常設展示の解説を受け、調布の歴史と市内施設についての見聞を広め

ました。

エ 友の会事業

友の会は実篤記念館と来館者や実篤ファンを結ぶものであり、会員の増強と事業の充実に努め、会員に各種情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行しました。

オ 広報事業

実篤記念館の事業活動を始めとして、実篤記念館と実篤公園の魅力をより多くの方々に知ってもらうために、広報を積極的に活用しました。年間を通して、報道各社へ展示や行事についてリリースを送付するなど情報を提供し、新聞やテレビなど全国展開のメディアやケーブルテレビや調布FMなど地域情報のメディアの取材を積極的に受けました。

X (旧ツイッター) の実篤記念館独自アカウントでは、実篤や実篤記念館に関するきめ細かい情報提供に努めました。

「ぐるっとパス事業」では、〈東京・ミュージアムぐるっとパス2023〉事業に参加することで、実篤記念館の活動の周知と広報の拡充を図りました。

「印刷物編集・刊行事業」では、広く実篤への理解を深めるために、春・秋の特別展パンフレットや小・中学生向けの解説シート、実篤記念館事業を紹介する館報などを編集・刊行しました。

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集事業

令和5年度は、各方面から計110点の寄贈を受け、購入した157点と合わせて267点を収集しました。

また、新しき村会員・故高橋ひさ子氏の遺言に基づく遺贈として調布市へ1,691万8,770円の寄附があり、実篤記念館のためにという附言事項が付されていたことから、調布市と財団が調整し、今後の資料充実に活用できるよう「調布市美術作品等取得基金」へ積み立てました。

イ 資料管理事業

指定管理業務として、引き続き所蔵作品の貸出しに関わる申請・承認や貸出作業に対応しました。また、貴重な作品の保全のための動産保険に加入しました。

(4) 資料整理・保存事業

収集した作品・資料を速やかに整理して、良好な状態で保存し、貴重な作品・資料を後世に伝えられるよう努めました。資料状態の維持・改善のため、作品の修復等を行い、図書や額装作品の中性紙保存箱を作製し、書画作品の紫外線による褪色を防ぐために額のガラスをUVカットアクリル板に入れ替えました。また、一点しかないオリジナル資料の保存と展示公開の両立を図るため、実篤より武者小路新子宛て書簡(葉書)及び実篤より内田魯庵宛書簡(葉書)計2点の複製を製作しました。

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

閲覧室での開架図書を中心とする一般閲覧業務やレファレンス業務では、利用者のニーズをくみ上げる丁寧な対応を心がけ、資料の活用促進を図りました。

また、展覧会や事業に合わせて図書を紹介するなど、資料利用のフロントとしてサービスの充実にも努めました。

特別閲覧では、専門的な知識と情報を活用し、高度な質問や調査にも対応しました。

イ 情報公開事業

コンテンツや情報の充実に努め、より多くの方々に収蔵品情報や各種事業、実篤関連情報、事業記録などを知ってもらうために、引き続き情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）の運用を進めました。館内に設置している映像視聴システム、情報閲覧システム3台、収蔵品データベースタブレット1台を稼働しました。平成17年の現行システム稼働開始から19年、その後の機器入替からも11年が経過し、機器・システムともに旧式化・老朽化しているため、システムのリニューアルに向けて検討を実施するとともに、現行のシステムをリニューアルするまでの間、安定的に運用するよう努めました。

また、新たに実篤公園VR360度映像コンテンツを制作し、ホームページで公開しました。これにより、令和3年度制作の実篤記念館内、令和4年度制作の旧実篤邸内に続き3件のVR360度映像が揃いました。

(6) 調査・研究事業

特別展及び企画展に関連する所蔵資料や個人・他館所蔵資料の調査を実施しました。

このほか、関連書簡の翻刻、新収蔵資料の撮影など、資料の調査・研究を行い、その成果を展覧会や普及事業に活用しました。

また、令和5年度から2か年計画で国文学研究資料館が実施する近代文学者草稿のデジタル化プロジェクトに参画することとなり、実篤記念館所蔵の実篤自筆原稿のうち、計177点（原稿総枚数3,838枚）の撮影が終了しました。令和6年4月に国文学研究資料館の「国書データベース」にて公開される予定です。

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

令和5年10月14日から、色紙や絵葉書を始めとする一部ミュージアムグッズのオンライン販売を開始し、購入の利便性を向上させることにより、新たな収益確保に貢献しました。

例年バレンタインシーズンに販売している実篤チョコ限定版は、令和5年度は昨年度から200個増やし、5,000個限定として1月20日（土）から発売しました。チョコのオンライン販売については、今回からは5個・10個・20個とセットのバリエーションを増やし、大口の要望にも応えられるようにしました。また、委託等による外部販売は、市内外4つの施設で実施しました。

これらの物品販売事業により、実篤記念館の認知度を高めることに貢献しました。

イ 自主事業

駐車場に設置した飲料の自動販売機の収益により自主財源を得て、一般会計事業に活用しました。また、記録写真・作品写真等の貸出の対応を行いました。

自主事業は、朗読会「朗読で感じる実篤」と桐朋学園大学音楽学部の学生と卒業生による「観梅のつどい」コンサートを実施しました。

また、自主事業として、当財団の施設管理に関して専門の外部アドバイザーに委託し、施設・設備の不具合の状況確認、また、対処方法や修繕について適時に助言を得て、財団が実施する施設管理をより適切なものとするよう努めました。

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

開館から38年が経過し、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生の件数が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、収蔵する実篤関連の資料や作品を永く後世に伝えていくため、良好な展示及び保存環境を確保し、また、利用者が気持ちよく鑑賞できるよう、施設や設備の日常管理に努めました。

展示室・閲覧室、収蔵庫の空調設備については、適正な環境となるように温湿度を記録し、状況を確認しながら空調機器の稼働調整に努めました。

また、館内で原因不明の漏水が断続的に発生していたことから、昨年度実施した漏水調査の結果をふまえ、緊急的に対応が必要と判断されたエレベータピット及び地下収蔵庫外周の防水補修を令和5年10月に実施し、それ以降、補修箇所からの漏水は確認されていません。引き続き経過観察に努めて参ります。

そのほか、11月から1月までの臨時休館中に、自動火災報知器設備（受信機）改修、排水ポンプ交換と排水ポンプ制御盤改修、監視カメラ新規リースのための更新工事及び調布市が実施する照明設備改修工事といった各種設備改修工事が完了しました。照明改修によって、展示室LED照明の激しい明滅が収まり、冬季夕方の休憩コーナーの薄暗さが改善しました。監視カメラの更新によって、モニターの映像が鮮明になったほか、映像の死角が減るなど、施設管理上の懸案事項に大きな改善が見られました。

新たな不具合として、2階収蔵庫の空調機が不調となり調査したところ、空調機本体からの冷媒漏れと診断されました。応急的な修繕で対応するとともに、令和6年度に機器の入替を行う予定です。

このほか、台風の影響で地下事務用倉庫内にて初めて雨漏りが確認されたため、経過観察に努めて参ります。

イ 実篤公園日常管理

調布市より受託した実篤公園の日常管理業務では、誰もが安心して安全に実篤公園を利用できるように、必要に応じて調布市環境部緑と公園課と協議しながら、公開に関する業務、清掃や警備などといった実篤公園と旧実篤邸の日常管理を行いました。令和5年度は、旧実篤邸サンルームの柱の一部が腐食していたため、修繕しました。また、菖蒲園の木道が腐食し安全上の懸念が生じたことから、市による木道の更新工事が行われ、協力しました。

(9) 財団運営

令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組むことができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たれるよう職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげるように努めました。

財団では、総務部門と事業部門の職員は、それぞれの業務を理解した上で実務にあたることができるよう緊密に情報共有を行い、柔軟な組織運営を図り、協力体制を構築する取組を継続し、財団全体の事業運営を活性化させています。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、喫緊の課題として世代交代を図るために、財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を引き続き進めたほか、事業、総務ともに専門分野の研修に参加し、業務の質的向上を図れるよう職員の育成に努めました。

さらに、人材育成の観点から、令和4年度に導入した人事評価制度の活用を進め、組織の活性化につなげたほか、労務管理についても社会保険労務士の助言を得ながら規則等の整備を実施しました。

また、令和4年度の財政援助団体等監査結果に基づく指摘事項について、是正対応を行いました。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、効率的・効果的な事業運営を進め、経費の抑制を図りました。令和4年度に増刷した『武者小路実篤名言集 生きるなり』が引き続き好評のため、頒布料収入が好調に推移しました。自主事業では物販事業の収入を活用するなど、自主財源の確保を積極的に行い、事業全体の充実を図りました。

利用者サービスについては、アンケート等により利用者のニーズを把握して的確な対応を図り、事業や施設の管理運営、利用者の満足度向上や利用促進に反映するように努めました。

そのほか、令和5年度は、調布市からの依頼により、ふるさと納税返礼品としてミュージアムグッズと体験型事業を提供し、グッズ1件の利用がありました。

また、令和5年2月に調布市と締結した「災害時における調布市の対応への協力に関する協定書」に添って、調布市の監理団体として地域への貢献を図りました。

2 事業内容

(1) 展示事業

事業名	実施日	入場者(人)	備考
春季展「思い切って咲くもの萬歳」 —花と実篤—	令和5年3月4日(土)～4月16日 (日)	大人 328 子ども 28 計 356	14日 (4月のみ)
春の特別展「武者小路実篤の1923 年」	4月29日(土・祝)～6月11日(日)	大人1,170 子ども 40 計1,210	38日
夏休み企画「おしえて! 武者小路実 篤」	7月8日(土)～8月27日(日)	大人 715 子ども 377 計1,092	44日
調布市郷土博物館コラボ展示 「実篤公園は縄文遺跡だった??」			
秋季展「新しき村 創設105年」—理 想社会実践の歩み—	9月2日(土)～10月9日(月・祝)	大人 735 子ども 76 計 811	33日
秋の特別展「武者小路実篤の本をめ ぐる物語」	10月14日(土)～11月26日(日)	大人1,188 子ども 53 計1,241	38日
企画展「書が映す武者小路実篤」	令和6年1月20日(土)～2月25日 (日)	大人 952 子ども 41 計 993	32日
春季展「美術雑感」—実篤に影響を 与えたもの—	3月2日(土)～4月14日(日)	大人 492 子ども 68 計 560	26日 (3月のみ)

(2) 普及事業

ア 講演会・講座等事業

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
「文字で話そう! あなたのお気に入り を教えてください!」(春季展「思 い切って咲くもの萬歳」—花と実篤 —関連企画)		令和5年3月4日 (土)～4月16日 (日)	実篤記念館	入場者 自由参加
「花の詩集」(春季展「思い切って咲く もの萬歳」—花と実篤—関連企画)				会場に設置
展示解説 「思い切って咲くもの萬 歳」—花と実篤—	財団職員	4月7日(金)	実篤記念館	7
《特別編》「実篤に挑戦! 色紙に筆と 墨で絵をかこう」	菱沼陽士女氏 (絵画講師)	4月15日(土) (同日2回開催)	実篤記念館	のべ13

「1923年の作品を読んでみよう」(春の特別展「武者小路実篤の1923年」関連企画)		4月29日(土・祝)～6月11日(日)	実篤記念館	会場に設置
初夏の自然観察会	富田広氏(自然観察指導者)	5月13日(土)	実篤記念館	7
展示解説 春の特別展「武者小路実篤の1923年」	財団職員	5月19日(金), 6月4日(日)	実篤記念館	31
講演会「関東大震災と武者小路実篤」	石井正己氏 (日本文学研究者・東京学芸大学名誉教授)	5月20日(土)	実篤記念館・ オンライン 配信	会場:9 配信:40
公園散策・旧邸見学解説	財団職員	5月27日(土) (調布市国際交流協会交流サロン部会)	実篤公園・ 旧実篤邸	16
ガイドンス「実篤記念館のボランティアとは」	調布市市民活動支援センター職員, 財団職員	6月3日(土)	実篤記念館	22
実篤記念館で梅もぎ体験	財団職員	6月10日(土)	実篤記念館 中庭	8
ワンコイン講座「武者小路実篤入門」	財団職員	6月17日(土)	仙川ふれあいの家	24
ワンコイン講座「実篤記念館を知る活動とバックヤードツアー」	財団職員	7月1日(土)	実篤記念館	22
夏休み自由研究サポート(たんけん地図で実篤記念館のひみつを探せ!, 実篤ジグソーに挑戦!, 学習サポート, 実篤マンホールで拓本を体験しよう!)	財団職員	7月21日(金)～ 8月27日(日)	実篤記念館	100 (うち中学生以下 70)
展示解説 夏休み企画「おしえて! 武者小路実篤」	財団職員	7月22日(土), 8月18日(金)	実篤記念館	30
「作ってみよう! 私だけの本」(3回連続)	一河直樹氏(渋谷区立中幡小学校教諭, 岡野暢夫氏(製本工房リーブル)	7月29日(土)・ 30日(日), 8月3日(木)	実篤記念館, 仙川ふれあいの家	8
親子講座「お気に入りの植物ずかんを作ろう!」	富田広氏(自然観察指導者)	8月11日(金・祝) (同日2回開催)	実篤記念館 ・実篤公園	20 (うち中学生以下 12)
《特別編》「実篤に挑戦! うちわに筆と墨で絵をかこう」	菱沼陽士女氏 (絵画講師)	8月19日(土) (同日2回開催)	実篤記念館	17 (うち中学生以下 8)

ボランティア養成講座(自然観察)	松田研二氏(インタープリター)	9月9日(土)	実篤記念館・実篤公園	8
展示解説 秋季展「新しき村 創設105年」―理想社会実践の歩み―	財団職員	9月10日(日), 29日(金)	実篤記念館	23
調布市民限定「実篤マンホールで拓本を体験しよう！」秋編	財団職員	9月23日(土・祝)	実篤記念館	9(5組)
ふるさと納税返礼品「実篤マンホールの拓本を体験しよう！」	財団職員	9月24日(日)	実篤記念館	0
文学講座「新しき村会員の作品から105年の歴史をひもとく」	瀧田浩氏(二松学舎大学教授)	10月1日(日)	実篤記念館	14
展示解説 秋の特別展「武者小路実篤の本をめぐる物語」	財団職員	10月20日(金), 11月19日(日)	実篤記念館	41
文学講座「『美愛真』の地平をもとめて―武者小路実篤の文学と悲願」	若松英輔氏(批評家・随筆家)	10月28日(土)	調布市教育会館	59
製本講座〈初級編〉(2回連続)	岡野暢夫氏(製本工房リーブル)	11月9日(木), 16日(木)	仙川ふれあいの家	12
親子講座「作ってみよう！お正月のリース」	松田研二氏(自然あそびの先生)	12月16日(土)	実篤公園 調布市東部公民館	14
「文字で話そう！あなたのお気に入りのを教えてください！」(企画展「書が映す武者小路実篤」関連企画)		令和6年1月20日(土)~2月25日(日)	実篤記念館	入場者自由参加
展示解説 企画展「書が映す武者小路実篤」	財団職員	1月26日(金), 2月24日(土)	実篤記念館	38
調布市民限定「実篤マンホールで拓本を体験しよう！」冬編	財団職員	2月11日(日・祝)	実篤記念館	3(2組)
ふるさと納税返礼品「実篤マンホールの拓本を体験しよう！」	財団職員	2月12日(月・振)	実篤記念館	0
講座「武者小路実篤と書一筆にこもる美しさー」	根本知氏(書道家・書道学博士)	2月18日(日)	仙川ふれあいの家	27
展示解説 企画展「美術雑感-実篤に影響を与えたもの-」	財団職員	3月15日(金)	実篤記念館	9
団体解説(予約制)	財団職員	令和5年度	実篤記念館	101 (年間8回)

イ 学校教育・地域との連携事業

(7) 学校教育・地域連携

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者(人)
調布市立若葉小学校5年生 実篤公園写生色紙作品展 示(16点)	令和5年3月4日(土) ～4月16日(日)	実篤記念館	調布市立若葉小学校5 年生(4クラス), 図画 工作教諭	16
調布市立若葉小学校5年生 実篤公園写生色紙作品 実篤記念館ホームページ ・キッズギャラリー公開	5月1日(月)～令和6 年3月31日(日)		調布市立若葉小学校5 年生(4クラス), 図画 工作教諭	130 (130点)
若手教員育成研修(初任者 研修)	5月16日(火)	実篤記念館・ 実篤公園・ 旧実篤邸	調布市教育委員会指 導室	22 (新任教員21, 指導者1)
夏休み事業案内チラシ表 紙イラスト作成	5月		調布市立第六中学校 美術部	3
公園散策	6月8日(木)	実篤公園	調布市立若葉小学校2 年生(2クラス), 教諭 ・保護者	142
記念館中庭梅の木見学, 公 園散策(事前下見を含む)	6月8日(木)・9日 (金)	実篤記念館・ 中庭・実篤公 園	調布市立滝坂小学校2 年生(3クラス), 教諭	雨天中止
展覧会見学用ワークシー ト作成, 事前学習用解説シ ート提供	6月14日(水)	調布市立若葉 小学校	調布市立若葉小学校 図画工作教諭	
職場体験(事前訪問)	6月27日(火)	実篤記念館	調布市立第四中学校2 年生	3
公園竹提供対応(七夕用)	6月27日(火), 29日 (木)・30日(金)	実篤公園	パイオニアキッズ西 野川園, 調布市東部保 育園, icon調布山川園	
公園竹提供対応(七夕用)	6月28日(水)	実篤公園	調布市東部公民館	
夏休み事業案内チラシ作 成・配布	6月		市内幼稚園・保育園 児, 小・中学生(内, 調布市立小学校児童 ・中学校生徒は全員 配布)	19,000枚配布
教職員向け実篤記念館・ 公園案内チラシ作成・配 布	6月		市内小・中学校教職 員, 幼稚園・保育園 教職員	1,450枚配布
職場体験	7月4日(火)～6日 (木)	実篤記念館・ 実篤公園	調布市立第四中学校 2年生	3
記念館・公園見学実地踏 査	7月8日(土)	実篤記念館・ 実篤公園	世田谷区立上祖師谷 中学校文学部教諭	2

記念館見学	7月12日(水)・13日(木)	実篤記念館・実篤公園	調布市立若葉小学校4年(5クラス), 教諭	170
記念館・公園見学	7月25日(火)	実篤記念館	世田谷区立上祖師谷中学校文学部生徒, 教諭・サポーター	21
記念館見学・解説	8月2日(水)	実篤記念館	あおぼ学童クラブ	46
東京都若手教員育成研修 課題別研修	8月15日(火)	実篤記念館	調布市立第三中学校 教諭	1
調布サマーボランティア 受入(《特別編》「実篤に 挑戦!うちわに筆と墨で 絵をかこう」補助)	8月19日(土)	実篤記念館	調布市社会福祉協議 会	3
記念館見学・解説	8月23日(水)	実篤記念館	わかば学童クラブ	58
職場体験(事前訪問)	8月30日(水)	実篤記念館	調布市立第八中学校2 年生	4
職場体験	9月5日(火)~7日(木)	実篤記念館・ 実篤公園	調布市立第八中学校2 年生	4
職場体験(事前訪問)	9月5日(火)	実篤記念館	調布市立神代中学校2 年生	2
記念館・公園見学, 拓本等 体験(第三小学校ジュニア サブリーダー)	9月9日(土)	実篤記念館・ 実篤公園	第三地区健全育成委 員会	19
職場体験	9月12日(火)~14日(木)	実篤記念館・ 実篤公園	調布市立神代中学校2 年生	1
記念館・公園見学(地域調 べ)	9月15日(金)	実篤記念館・ 実篤公園	調布市立第七中学校1 年生	4
記念館・公園見学(町探検)	9月21日(木)	実篤記念館・ 実篤公園	調布市適応指導教室 「太陽の子」	6
せんがわ謎解き街めぐり ~ホームズと幻の絵~	9月30日(土)~11月 19日(日)	実篤記念館ほ か	センイチブックス	560(累計)
むさしの・ガーデン紀行 第20回森の地図スタンプ ラリー	10月1日(日)~12月 3日(日)	実篤記念館ほ かりアルラ リーポイント計 20箇所(ほか に31箇所のデ ジタル版ラリ ーポイントあ り)	武蔵野コッツウォル ズ	リアルスタンプ ラリー推定参加 者数8,147(累 計), デジタルス タンプラリー (カウント機能 なし)
東京文化財ウィーク 文 化財関連企画事業	10月1日(日)~11月 30日(木)(解説カー ドは通年配布)	旧実篤邸ほか	東京都教育委員会	

記念館・公園見学(町探検)	10月3日(火)	実篤公園	調布市立滝坂小学校2年生(グループ)	9
公園見学(どんぐり拾い)	10月31日(火), 11月2日(木)	実篤公園	調布市立滝坂小学校1年生(3クラス)	104
出張パネル	10月31日(火)~12月21日(木)	調布市立染地小学校学校図書館	調布市立染地小学校, 学校司書	校内展示
公園写生	11月21日(火), 24日(金), 29日(水)	実篤公園	調布市立若葉小学校5年生(4クラス)	137
公園・旧実篤邸見学(町探検)	11月29日(水), 12月5日(火)	実篤公園・旧実篤邸	調布市若葉小学校2年生(グループ)	44
明治大学政治経済学部ヨークジェームズ教養演習 実篤公園ウォークラリー (事前準備)	12月1日(金), 19日(火)~23日(土)	実篤記念館・実篤公園	明治大学政治経済学部ヨークジェームズ教養演習2年生	2
公園見学	12月6日(水)	実篤公園	わかば学童クラブ	68
公園見学	12月8日(金)	実篤公園	桐朋女子高等学校音楽科	27
公園見学	12月20日(水)	実篤公園	あおば学童クラブ	42
出張パネル	12月21日(木)~令和6年3月29日(金)	調布市立北ノ台小学校学校図書館	調布市立北ノ台小学校, 学校司書	校内展示
明治大学政治経済学部ヨークジェームズ教養演習 実篤公園ウォークラリー	令和6年1月13日(土)	実篤公園	明治大学政治経済学部ヨークジェームズ教養演習2年生, 担当教諭	33 他にスタッフ4
初任者研修	1月23日(火)	実篤記念館, 実篤公園, 旧実篤邸	調布市立深大寺小学校教諭	1
出張パネル	1月24日(水)~3月14日(木)	調布市立第六中学校学校図書館	調布市立第六中学校, 学校司書	校内展示
小・中学校図書館出張パネル制作(新規1枚)	1月			
記念館見学	2月2日(金)	実篤記念館	北区立赤羽岩淵中学校	5
記念館見学	2月21日(水)	実篤記念館	明治大学付属明治高等学校	8
出張ワークショップ	2月29日(木)	あおば学童クラブ	あおば学童クラブ	42
出張ワークショップ	3月6日(水)	わかば学童クラブ	わかば学童クラブ	54

調布市立若葉小学校5年生 実篤公園写生色紙作品展 示(16点)	3月2日(土)～4月14 日(日)	実篤記念館	調布市立若葉小学校5 年生(4クラス), 図画 工作教諭	16
---------------------------------------	----------------------	-------	------------------------------------	----

(イ) 実習生受入

事業名	開催日	会場	受入人数(人)
学芸員実習	令和5年7月28日(金)～8月4日(金)	実篤記念館・実篤公園	3
社会教育実習	7月28日(金)～30日(日), 8月3日(木)	実篤記念館・実篤公園	1

(ウ) 講師派遣

なし

ウ ボランティア事業

ボランティア登録者38人(令和6年3月31日現在)

活動内容	実施回(回)	活動者(人)	備考	
ガイドグループ(ボランティアガイド)	36	94	利用者 272組, 573人	
普及事業グループ	掲示作業	4	14	
	開催事業補助	9	20	
環境整備グループ	植物手入れ	8	21	
	開架図書整理	6	25	
	防虫対策	4	19	
	清掃・見回り	2	4	
PCグループ	他館図録PC入力作業	17	40	入力件数342件
	実篤「一人の男」テキストPC入力作業	32	32	
広報物発送作業	11	43		
ボランティア研修会	1	17		
ボランティア総会・連絡会	3	31		
ガイド審査	3	9		

エ 友の会事業

令和5年度友の会会員数43人(賛助会員：7人, 一般会員：36人) 令和6年3月31日現在

事業内容	内容	発行
友の会ニュース発行	事業や実篤関連情報を提供	200号～206号
賛助会員特典送付	特別展図録(春・秋), カレンダー	

オ 広報事業

(ア) 広報資料の作成・配布

事業内容	対象	件数
調布市情報掲載(市報, 市SNS, ちょうふの教育等)	一般	147

X(旧ツイッター)独自アカウント	一般	845
X(旧ツイッター)独自アカウントフォロワー数(令和6年3月31日現在)		3,512
広報リリース作成, 情報提供	新聞社, テレビ局, インターネット情報サイト	62
取材対応	新聞社, テレビ局, 出版社, インターネット情報サイト	84
撮影支援事業対応 (調布フィルムコミッション)		0
事業広報用簡易ポスター作成・掲示	一般	66
事業広報用簡易チラシ作成・配布	一般	18
発行物発送(展覧会日程, 館報, 特別展ポスター・チラシ)	一般, 関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換ほか	1,017
秋の特別展「武者小路実篤の本をめぐる物語」ポスター・チラシ作成	一般	1 (ポスター700枚 /チラシ15,000 枚)
発行物発送(特別展ポスター・チラシ, 館報)	一般, 関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	1,016
発行物発送(もっと知りたいNo. 73~75)	関係機関, 都庁交換, 市内交換	61
発行物発送(出張パネル校内展示案内)	関係機関, 市内交換	28
発行物発送(特別展パンフレット, もっと知りたいNo. 73~75)	関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	518
春の特別展「仙川の家-武者小路実篤、終の住処での20年-」ポスター・チラシ作成	一般	1 (ポスター700枚 /チラシ15,000 枚)

(イ)印刷物編集・刊行事業

資料名	種別	対象	発行	部数	備考
春の特別展「武者小路実篤の1923年」パンフレット	図録	一般	令和5年4月	1,000部	24頁 有償頒布 605円(税込)
解説シート「もっと知りたい 武者小路実篤」No. 73~75	解説シート	一般	7月	各5,000部	無償配布
館報『美愛眞』第45号	館報	一般	9月	3,000部	無償配布
秋の特別展「武者小路実篤の本をめぐる物語」パンフレット	図録	一般	10月	1,000部	24頁 有償頒布 605円(税込)
館報『美愛眞』第46号	館報	一般	令和6年3月	3,000部	無償配布
令和6年度展示案内	展示日程	一般	3月	20,000部	無償配布

(ウ) ホームページ

活動内容	対象	件数等
ホームページ(毎月更新・臨時更新):おしらせ,公園の季節情報,専門員募集,理事会・評議員会議事録,採用情報,講座・講演情報,実篤チョコ誤販売告知,教材動画	一般	更新回数:29回
		年間アクセス数 6,711,568件
オンライン販売(ミュージアムグッズ販売開始・実篤チョコ2024年版掲載)	一般	2回
VR映像コンテンツ制作・公開:実篤公園	一般	1件

(エ) ぐるっとパス事業

事業名	内容	件数等
ぐるっとパス2023利用者	ぐるっとパス2023の利用者数	419人
ぐるっとパス2023販売数	ぐるっとパス2023の窓口販売数	11件
ぐるっとパス2023引換数	ぐるっとパス2023の窓口引換数	0件

(オ) 視察

視察者	実施日	目的	人数
調布市教育委員	令和5年5月25日(木)	社会教育施設の視察及び意見交換	9
東京都教育庁学芸員,調布市郷土博物館学芸員	7月21日(金)	東京文化財ウィーク2023に係る現地調査(旧実篤邸通年公開登録のための事前確認)	3
国立科学博物館研究者	8月5日(土)	実篤公園ヒカリモ及び水質調査	1
株式会社六花亭	9月16日(土),20日(水)	企業研修(記念館・公園・旧邸見学)	15
調布市文化・コミュニティ振興財団	10月18日(水)	市内施設見学	4
赤穂市立歴史博物館職員及び織通研究者	令和6年2月1日(木)	旧実篤邸の布製品の視察	5

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集

資料区分	寄贈(点)	購入(点)	寄託(点)	合計(点)
美術品	8	0	0	8
図書・雑誌・印刷物	100	157	0	257
関連作品・資料	0	0	0	0
原稿	0	0	0	0
書簡	2	0	0	2
写真	0	0	0	0
映像資料	0	0	0	0
その他資料	0	0	0	0
(総計)	110	157	0	267

令和6年3月31日現在の収蔵品点数 64,999点

イ 資料管理

種別	件数	点数	主な利用内容	期間
作品・資料貸出	1件	1点	愛知県美術館 企画展「近代日本の視覚開花 明治一呼応し合う西洋と日本のイメージ」(会期:令和5年4月14日(金)～5月31日(水)) 河野次郎旧蔵版画「La Senorita」下絵(画像データ) 1点	令和5年4月14日(金)～5月31日(水)
	1件	1点	川崎市岡本太郎美術館・足利市立美術館・久留米市美術館・町立久万美術館・碧南市藤井達吉現代美術館 「顕神の夢」展(会期:令和5年4月29日(土・祝)～令和6年2月25日(日)) 河野通勢「自画像」(油彩画) 1点	4月14日(金)～令和6年2月29日(木)
作品・資料返却	1件	1点	目黒区美術館・高梁市成羽美術館・新潟県立近代美術館 「ベルギーと日本—光をえがき、命をかたどる」展(会期:令和5年4月29日(土・祝)～6月18日(日),7月8日(土)～8月27日(日),9月16日(土)～11月12日(日)) 実篤『荒野』(図書) 1点	令和5年1月20日(金)～12月1日(金)
	1件	1点	川崎市岡本太郎美術館・足利市立美術館・久留米市美術館・町立久万美術館・碧南市藤井達吉現代美術館 「顕神の夢」展(会期:令和5年4月29日(土・祝)～令和6年2月25日(日)) 河野通勢「自画像」(油彩画) 1点	4月14日(金)～令和6年2月29日(木)
写真資料貸出	28件	67点	一般社団法人日本絵手紙協会 実篤記念館紹介実篤記念館外観 1点/株式会社朝日新聞メディアプロダクション 『朝日新聞』展覧会情報欄 実篤「気まぐれ日記」原本 1点/株式会社ゴシックフジテレビ「林修のニッポンドリル」 実篤肖像写真 1点/大塚国際美術館 オリジナルミュージアムグッズポストカード,クリアファイル 『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」計2点/株式会社ハウフルス テレビ東京「出没!アド街ック天国 半蔵門」実篤肖像写真 1点/バランディ・アーツ社 テレビ番組「ロスト・ペインティングズ」及びマーケティング 『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」ほか 計2点/センイチブックス せんがわ謎解きラリー 記念館外観ほか 計3点/東京都教育庁 東京文化財ウィーク2023解説カード 旧実篤邸外観ほか 計2点/株式会社山川出版社 『暗記じゃなくて考えたら日本史はこんなにおもしろい』電子版 白樺同人新年会(明治45年1月4日) 1点/株式会社NHK出版 NHKラジオテキスト「こころをよむ」(石井正己著『文豪たちが書いた関東大震災』) 河野通勢 震災スケッチ 1点/株式会社テレビ朝日 「スーパーJチャンネル」 実篤肖像写真	

		<p>ほか 計12点/株式会社ハウフルス 「出沒!アド街ック天国」 実篤肖像写真 1点/ 大塚国際美術館 オリジナルミュージアムグッズピンバッジ 『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」 1点/大塚オーミ陶業株式会社信楽工場 原寸大複製陶板作成 国内販売用, 国内外展示会用 『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」 計2点/朝日新聞メディアプロダクション 『朝日新聞』 展覧会情報欄 実篤宛献呈本ほか 計3点/株式会社テレビ東京 テレビ東京「タクシー運転手さん一番うまい店に連れてって!」 実篤肖像写真 1点/西田天香・杉本哲郎顕彰事業実行委員会 『西田天香長浜が生んだ偉大な思想家』(再刊) 新しき村写真ほか 計2点/バランディ・アーツ社 イタリア国内放送のテレビ番組「ロスト・ペインティングス」(二次利用) 実篤肖像写真ほか 計2点/株式会社日テレ アックスオン 日本テレビ「世界一受けたい授業」 実篤書画「この道」 1点/公益財団法人たましん地域文化財団 『多摩のあゆみ』第193号 実篤家族写真ほか 計2点/大塚オーミ陶業株式会社信楽工場 8号・4号・ポストカードサイズ複製陶板製作 国内販売用 『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」 計3点/株式会社文学通信 瀧田浩著『武者小路実篤文学の構造と同時代状況』 『お目出たき人』表紙ほか 計2点/株式会社中央公論事業出版 霞会館華族文化調査委員会編『霞会館150年史』(仮称) 日向新しき村集合写真 1点/J:COM 調布市動画ライブラリー 実篤肖像写真ほか 計12点/有限会社AISA 芸術新聞社『墨』287号 実篤書画 計2点/株式会社中央公論事業出版 霞会館華族文化調査委員会『霞会館150年史』(仮称) 『白樺』創刊号表紙 1点/株式会社朝日新聞社ネットワーク報道本部武蔵野地区担当 『朝日新聞』首都圏クリップ 実篤「南瓜と壺」 1点/我孫子の文化を守る会 実篤書画ほか 計3点</p>	
特別撮影	1件	177点 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館 近代文学者草稿のデジタル化プロジェクト 実篤原稿「一人の男」ほか 計177点	

(4) 資料整理・保存事業

ア 整理・保存

作業区分	内容	作業件数	備考
温湿度管理	温湿度計チェック(数値確認)	毎日	地下収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台, 地下収蔵庫前室1台, 2階収蔵庫2台, 2階展示準備室1台, 展示室5台, 小展示コーナー1台, 閲覧室1台
	温湿度計データ吸い上げ(展示替え時)	6回	展示室4台, 小展示コーナー1台, 2階収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台
加湿器管理	加湿器清掃	6回	加湿器5台(最大稼働時)
	加湿器タンク給水	適宜	展示室3台(最大稼働時)
		適宜	小展示コーナー2台(最大稼働時)
除湿器管理	除湿器タンク排水	適宜	展示室3台
	産業用除湿機稼働	適宜	地下収蔵庫外周2台
		適宜	フィルム収蔵庫1台
		適宜	機械室1台
収蔵庫内空調環境改善	サーキュレーター設置	適宜	2階収蔵庫1台 地下図書収蔵庫2台
収蔵庫燻蒸に伴う準備・復旧作業	開架図書移動, 箱開・閉, 養生	順次	
ケース清掃	クロス拭き	毎日 (1日1回以上)	
ケース清掃用クロス洗濯	クロス洗濯		1週間で廃棄のため休止
旧実篤邸内害虫防除(春・秋)	IPM(総合的有害生物管理)の一環としての清掃	2回	職員, ボランティアのべ24人参加
実篤記念館害虫防除(春・秋)	IPM(総合的有害生物管理)の一環としての清掃	1回	職員, ボランティアのべ17人参加
旧実篤邸内資料害虫防除	ブンガノン散布による邸内資料への害虫防除作業委託	1回	実施日: 令和5年8月21日(月)
作品・資料撮影	秋の特別展「武者小路実篤の本をめぐる物語」関連資料	99点	実篤記念館, 日本近代文学館, 県立神奈川近代文学館
	春の特別展「仙川の家-武者小路実篤、終の住処での20年」関連資料, 旧実篤邸外観・内観	51点	実篤記念館, 旧実篤邸, 県立神奈川近代文学館
	未撮影資料	25点	実篤記念館
作品清掃	実篤愛用椅子(磨き土器)水洗い	3点	
収蔵庫配架整理	写真パネル整理	1,250件	
	他館図録(文学館)整理	1,240件	

	他館図録(歴史館)整理	1,260件	
	総記整理	750件	
	シリーズ整理	470件	
	収録本整理	960件	
収蔵庫ラベル整備	写真パネル・収録本・総記に配架 シール貼付, 剥がれ留め処置	2,310件	
	重要物品シール貼付	132件	
	図書配架ラベル作製	42件	
除籍作業	他館図録	200件	
図書保存箱作成	リスト作成	81件	
	サイズ計測	81件	
	ラベル校正	81件	
	収納作業	81件	
軸保存箱製作	サイズ計測, リスト作成	24件	
	収納作業	24件	
額縁・額用中性紙差し箱・UV カットアクリル作製	河野通勢絵画作品収納	3件	完了: 令和6年3月

イ 所蔵作品・資料等の修復, 複製制作等

作業区分	内容	作業点数	備考
資料複製	実篤より武者小路新子宛書簡(葉書), 実篤より内田魯庵宛 書簡(葉書)	2点	完了: 令和6年3月
写真複写	仙川在任時代の実篤関連カラー写真	26点	完了: 3月
修復	作品修復(実篤 淡彩画「美愛眞」(薔薇)), 額修理(実篤 油彩画「伊豆風景」)	2点	完了: 3月

ウ 収蔵品データベースの充実

作業区分	内容	作業件数
収蔵品データベース データ整備	収蔵品データベース(データの追加, 修正作業)	2,176件 (新規498件/修正1,663件/除籍 15件)
収蔵品データベース登録件数	令和6年3月末データベース登録件数	43,083件
画像デジタル化及びデータベース リンク作業	写真フィルム・デジタル化作業, 画像 データとデータベースのリンク作業	200件
データベース利用件数		600,138件

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

(7) 一般閲覧

月	開室日数	利用者数(人)			レファレンス受付件数(件)		
		閲覧室利用者	情報閲覧システム	収蔵品データベース	カウンター受付	電話 Eメール等受付	小計
4月	24	227	70※1	8※1	54	17	71
5月	22	351	148※1	0※1	52	20	72
6月※2	8	151	66	0	42	12	54
7月	22	174	57	4	25	8	33
8月	23	258	64	3	44	11	55
9月	21	269	103	2	25	4	29
10月	22	361	104	1	49	3	52
11月※3	19	353	98	2	63	8	71
12月※3	0	0	0	0	0	6	6
1月※3	8	101	36	0	13	10	23
2月	21	292	91	2	42	13	55
3月	22	178	51	1	27	2	29
合計	212	2715	888	23	436	114	550
前年	196	1922	818	38	463	122	585

※1 令和5年5月10日(水)まで情報閲覧システム3台のうち2台稼働、5月11日(木)から全3台稼働。収蔵品データベース閲覧用タブレット常時1台稼働

※2 令和5年6月13日(火)から30日(金)まで燻蒸消毒のため臨時休館(隔年実施)

※3 令和5年11月28日(火)から令和6年1月19日(金)まで設備改修工事のため臨時休館

(i) 特別閲覧

目的	日程	内容	点数等
実篤『友情』の改版に関する研究	令和5年9月3日(日)	実篤『友情』以文社(初版)・下出書店(5版)・叢文閣(再版)、校正本等関連資料	10点

イ 情報公開事業

事業区分	事業内容	実施時期
情報提供システムの運用※	機器の保守管理※	随時※

※ 令和5年5月10日(水)まで情報閲覧システム3台のうち2台稼働、5月11日(木)から全3台稼働。収蔵品データベース閲覧用タブレット常時1台稼働

(6) 調査・研究事業

調査・研究名	日程	内容	調査先	件数
講演会「関東大震災と武者小路実篤」	令和5年5月6日(土)	実篤文献調査(関東大震災関連)	実篤記念館	3件
秋の特別展「武者小路実篤の本をめぐる物語」資料調査	5月14日(日)～31日(水)	献辞・署名・校正・書き込みのある実篤著書リストアップ	実篤記念館	630件

	実篤著書献辞・署名・校正・書き込み等現物確認	実篤記念館	300件
6月1日(木)～3日(土)	県立神奈川近代文学館所蔵特別資料調査資料リストアップ	県立神奈川近代文学館ホームページ特別資料データベース	5,265件 (データ閲覧)
6月1日(木)～9日(金)	実篤著書限定・普及・特装版・重版本リストアップ	実篤記念館	36件
6月1日(木)～14日(木), 20日(火)～22日(木)	実篤著書書誌確認, 県立神奈川近代文学館所蔵特別資料調査資料リストアップ	県立神奈川近代文学館ホームページ図書雑誌データベース	2,223件 (データ閲覧)
6月16日(金)	原稿・自筆資料, 手入れ図書・切り抜き等, 書簡, 原画, 書画, 印刷物ほか(特別資料閲覧)	県立神奈川近代文学館	93点
6月23日(金), 7月20日(木)	署名・献辞・書き込みのある実篤著書	県立神奈川近代文学館, 日本近代文学館	242点
7月4日(火)～12日(水)	署名・献辞・書き込みのある実篤著書現物確認	実篤記念館	500件
7月19日(水)	実篤著書閲覧(書誌確認)	県立神奈川近代文学館	64点
7月25日(火)	実篤著書増版回数確認(実篤記念館データベース, 県立神奈川近代文学館データベース, 日本古本屋WEB)	実篤記念館	50件
7月28日(金)	実篤著書(献辞本・書誌確認), 雑誌閲覧	日本近代文学館	12点
8月2日(水)	『お目出たき人』有島武郎宛 献呈本所蔵調査	日本近代文学館(Eメール)	1件
	川島幸希氏所蔵実篤署名本 問い合わせ	実篤記念館(電話)	2点
8月5日(土)	竹久夢二装幀関係資料照会	竹久夢二伊香保記念館(Eメール)	1件
9月5日(火)～15日(金)	図書資料書誌確認	実篤記念館	100点
9月17日(日)	図書資料献呈本確認	実篤記念館	130点
9月26日(火)	図書資料調査	日本近代文学館	5点
夏休み企画「おしえて!武者小路実篤」資料調査	5月28日(日), 6月8日(木), 25日(日), 27日(火)・28日(水)	実篤記念館	83件

	7月21日(金), 29日(土)	展示替え原稿・書画・書簡の 採寸・確認	実篤記念館	18件
秋季展「新しき村 創設 105年」―理想社会実践の 歩み―資料調査	7月5日(水)～ 30日(日)	新しき村に関する所蔵画像 確認	実篤記念館	200点
		新しき村に関する現物調査 (美術品, 絵葉書, 写真等)	実篤記念館	200点
		新しき村に関する文献調査 (新しき村機関誌, 通信, 会員 著作等)	実篤記念館	120点
		新しき村会員に関する聞き 取り調査	久保義信氏(電話, フ ァックス)	2件
	8月1日(火)～ 26日(土)	新しき村に関する現物調査 (映像視聴)	実篤記念館	9件
		新しき村に関する現物調査 (原稿)	実篤記念館	320点
実篤『友情』改版箇所事 前調査	9月1日(金)	実篤『友情』訂正箇所変遷の 図書資料調査	実篤記念館	30点
武者小路妙子氏旧蔵資料 整理作業	9月1日(金)～ 令和6年3月31日 (日)	リスト作成(分類, 計測, 入 力)	実篤記念館	568点
		保存処置(状態確認, 清掃, 梱 包)	実篤記念館	683点
	令和6年2月14日 (水), 22(木), 25 日(日)	現地調査(実篤関連資料の仕 分け)	旧武者小路妙子邸(三 鷹市)	1戸 (作業 者のべ13 人)
企画展「書が映す武者小 路実篤」資料調査	10月15日(日)～ 10月31日(火)	作品制作年代調査	実篤記念館(データベ ース)	20点
	10月15日(日)～ 12月28日(木)	文献調査	実篤記念館, 毎日書道 図書館	80点
	11月1日(水)～ 30日(木)	作品調査	実篤記念館(データベ ース)	50点
	12月1日(金)～ 令和6年1月19日 (金)	資料調査	実篤記念館(收藏品デ ータベース含む), 古 梅園(Eメール・電話)	100点
	令和6年2月21日 (水)	展示解説のための資料調査	成田山書道美術館(E メール)	1点
坂本万七関連資料調査	11月1日(水)	文献調査	実篤記念館	5点
春の特別展「仙川の家」― 武者小路実篤、終の住処 での20年―資料調査	11月1日(水)～ 30日(木)	文献調査	実篤記念館	10点
		仙川居住時代資料リスト作 成	県立神奈川近代文学 館(データベース)	402件
	11月28日(火), 12月14日(木)	資料調査	県立神奈川近代文学 館, 実篤記念館・旧実	389点

			篤邸	
	12月13日(水)～15日(金)	文献調査(吉田璋也関連)	実篤記念館	15点
		資料調査(吉田璋也関連)	実篤記念館(収蔵品データベース含む)	10点
	12月13日(水)～令和6年3月30日(土)	文献調査(実篤仙川居住時代関連)	実篤記念館	75点
	令和6年1月18日(木)	作品調査	調布市立滝坂小学校、宝生院	2点
春季展「美術雑感」－実篤に影響を与えたもの－資料調査	11月23日(木・祝)～25日(土)、12月1日(金)～令和6年2月24日(土)	作品調査	実篤記念館(収蔵品データベース含む)	384点
大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国文学研究資料館 近代文学者草稿のデジタル化プロジェクト	12月1日(金)～16日(土)	実篤自筆原稿状態確認、撮影事前準備(綴じほども、折り開き等)	実篤記念館	177点 (総計3,871枚)
	令和6年1月30日(火)	未撮影実篤自筆原稿確認、撮影事前準備	実篤記念館	2点 (計5枚)
	2月16日(金)	実篤自筆原稿の撮影(追加)	実篤記念館	1点 (計4枚)
	3月19日(火)～22日(金)	実篤自筆原稿撮影リストの資料データ校正	実篤記念館	179点
実篤関連資料の調査及び文学館を中心とした博物館施設の取組の視察(兵庫県姫路市、鳥取県鳥取市・倉吉市)	12月6日(水)	施設見学	姫路文学館、兵庫県立博物館、姫路市立美術館	
	12月7日(木)～9日(土)	施設見学、実篤関連情報交換、資料調査(虎尾光藝堂・吉田璋也関連)	虎尾光藝堂関係者個人宅2軒、鳥取民藝美術館、旧吉田医院、鳥取砂丘、鳥取県立博物館、鳥取市歴史博物館、やまびこ館	
書簡翻刻	令和6年2月16日(金)～3月31日(日)	実篤より小松宗邦宛書簡ほか	実篤記念館	40点

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

事業内容	制作時期	制作数	備考
手拭 追加制作	令和5年10月	40枚	
手拭ハンカチ 追加制作	10月	380枚	市政功労表彰記念品ほか
限定チョコレート 新規制作	12月	5,040個	チューリップ「美愛眞」デザイン
付箋ブック 新規制作	令和6年3月	1,000部	
トートバック(ベージュ) 追加制作	3月	50枚	

イ 自主事業

事業名	講師・出演	開催日	会場	参加者(人)
朗読会「朗読で感じる実篤」	河崎早春氏 (朗読家・俳優), 松尾智昭氏(俳優)	令和6年1月14日(日)	調布市文化会館 たづくり8階映像 シアター	57
観梅のつどい	桐朋学園大学 音楽学部学生 ・卒業生, 財 団職員	令和6年2月23日(金・ 祝)	実篤記念館	コンサート 38 ギャラリー トーク 25

ウ 広告

事業名	場所	期間	件数
案内広告の掲示	仙川駅改札出口 ナビタ	令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)	1件

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤記念館施設管理運営業務	令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)※	利用者総数 6,776人	開館日数 252日

※ 令和5年6月13日(火)から30日(金)まで燻蒸消毒のため臨時休館

令和5年11月28日(火)から令和6年1月19日(金)まで館内設備改修工事のため臨時休館(ショップ等利用による入場者あり)

イ 実篤公園日常管理

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤公園日常管理業務	令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)	利用者総数 23,260人	開園日数 308日
旧実篤邸公開業務	令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)	利用者総数 2,835人	公開日数 105日

3 調布市武者小路実篤記念館利用状況報告

実篤記念館利用者数（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

記念館開館日数 252 日

6月13日から6月30日まで燻蒸消毒のため臨時休館 ※休館日(月曜日)を除く

11月28日から1月19日まで設備改修工事のため臨時休館(ショップ等利用による入場あり)

※休館日(月曜日(祝日の場合は翌平日), 12月29日から1月3日)を除く

公園開園日数 308 日

旧邸公開日数 105 日

月	記念館(人)											公園(人)			合計	旧邸公開(人)	
	大人						子ども					小計	大人	子ども			小計
	有料一般	有料割引	65才以上	その他	ぐるっとパス	計	有料一般	有料割引	その他	計							
4	260	72	36	118	18	504	9	1	25	35	539	1,993	581	2,574	3,113	275	
5	500	5	45	205	59	814	10	0	21	31	845	2,151	402	2,553	3,398	355	
6	198	5	9	56	30	298	3	0	3	6	304	1,389	383	1,772	2,076	157	
小計	958	82	90	379	107	1,616	22	1	49	72	1,688	5,533	1,366	6,899	8,587	787	
7	146	34	8	118	30	336	18	1	194	213	549	954	223	1,177	1,726	136	
8	316	20	18	105	21	480	49	3	123	175	655	1,155	202	1,357	2,012	175	
9	356	7	15	101	30	509	6	0	59	65	574	1,345	221	1,566	2,140	239	
小計	818	61	41	324	81	1,325	73	4	376	453	1,778	3,454	646	4,100	5,878	550	
10	409	36	42	148	64	699	5	0	21	26	725	2,014	459	2,473	3,198	304	
11	440	12	59	209	57	777	14	0	24	38	815	1,995	626	2,621	3,436	352	
12	0	0	0	117	0	117	0	0	12	12	129	1,437	459	1,896	2,025	206	
小計	849	48	101	474	121	1,593	19	0	57	76	1,669	5,446	1,544	6,990	8,659	862	
1	133	5	8	216	20	382	4	0	12	16	398	1,190	244	1,434	1,832	129	
2	318	20	45	210	53	646	10	0	21	31	677	1,439	305	1,744	2,421	222	
3	277	8	42	134	37	498	19	0	49	68	566	1,627	466	2,093	2,659	285	
小計	728	33	95	560	110	1,526	33	0	82	115	1,641	4,266	1,015	5,271	6,912	636	
合計	3,353	224	327	1,737	419	6,060	147	5	564	716	6,776	18,689	4,571	23,260	30,036	2,835	
前年度合計	3,103	181	377	1,688	444	5,793	174	2	482	658	6,451	18,592	4,517	23,109	29,560	3,124	
増減	250	43	△ 50	49	△ 25	267	△ 27	3	82	58	325	97	54	151	476	△ 289	
前年度比(%)	8.1	23.8	△ 13.3	2.9	△ 5.6	4.6	△ 15.5	150.0	17.0	8.8	5.0	0.5	1.2	0.7	1.6	△ 9.3	

4 役員・会議に関する事項

(1) 役員名簿（令和6年3月31日現在）

ア 理事及び監事

役員名	氏名
理事長	武者小路 知行
常務理事	柏原 公毅
理事	小林 達哉
理事	田波 利明
理事	安本 登喜子
理事	濱嶋 稔
監事	本多 秀毅
監事	中川 恵之

イ 評議員

氏名
浅井 京子
瀧田 浩
小西 聡
藤丸 卓男
(欠員)

(2) 会議の開催

ア 理事会

開催年月日	件名	議決結果
第1回定時理事会 令和5年5月2日(火)	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する監事候補者について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する評議員候補者について	可決
	・令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について	可決
	・令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について	可決
・令和5年度役員賠償責任保険の契約について	可決	
・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時	可決	

	<p>評議員会に提出する「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館役員等の報酬等及び費用支給の基準に関する規則の一部を改正する規則」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度定時評議員会招集について ・理事長及び常務理事の職務執行状況について ・令和4年度調布市財政援助団体等監査結果について ・令和5年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について 	<p>可決 報告 報告 報告</p>
<p>第1回臨時理事会 (決議省略による開催) 令和5年5月19日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事長の選定の件 ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館常務理事の選定の件 	<p>可決 可決</p>
<p>第2回臨時理事会 (決議省略による開催) 令和5年10月18日(水)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館第1回臨時評議員会招集の件 	<p>可決</p>
<p>第3回臨時理事会 令和5年11月10日(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度上半期の主な取組状況について ・令和4年度調布市財政援助団体等監査結果について ・令和6年度事業計画・予算について ・武者小路実篤記念館の諸課題について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の職員体制について 	<p>報告 報告 報告 報告 報告</p>
<p>第4回臨時理事会 (決議省略による開催) 令和6年3月7日(木)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館第2回臨時評議員会招集の件 	<p>可決</p>
<p>第2回定時理事会 令和6年3月28日(木)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館第2回臨時評議員会に提出する理事候補者について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館第2回臨時評議員会に提出する監事候補者について ・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について ・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について ・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の職員体制について 	<p>可決 可決 可決 可決 報告</p>

イ 評議員会

開催年月日	件名	議決結果
<p>定時評議員会 令和5年5月19日（金）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録署名人の選出について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館監事の選任について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館評議員の選任について ・令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について ・令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について ・「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館役員等の報酬等及び費用支給の基準に関する規則の一部を改正する規則」について ・令和4年度調布市財政援助団体等監査結果について ・令和5年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について 	<p>可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 報告 報告</p>

<p>第1回臨時評議員会 令和5年11月10日（金）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録署名人の選出について ・令和5年度上半期の主な取組状況について ・令和4年度調布市財政援助団体等監査結果について ・令和6年度事業計画・予算について ・武者小路実篤記念館の諸課題について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の職員体制について 	<p>可決 報告 報告 報告 報告 報告</p>
<p>第2回臨時評議員会 令和6年3月28日（木）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録署名人の選出について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館監事の選任について ・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について ・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について ・令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の職員体制について 	<p>可決 可決 可決 報告 報告 報告</p>

令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収支計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

1 一般会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

大	科 目	予算額	決算額	差異	備考
1	補助金等収入	90,170,000	90,170,000	0	
	1 人件費補助金収入	79,907,000	79,907,000	0	
	2 事務費補助金収入	10,263,000	10,263,000	0	
2	指定管理料収入	39,097,000	39,097,000	0	
	1 指定管理料	39,097,000	39,097,000	0	
3	受託事業収入	8,537,000	8,531,000	6,000	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	8,531,000	8,531,000	0	
	2 受託事業(展覧会受託)	6,000	0	6,000	
4	利用料金収入	1,000,000	1,068,200	△ 68,200	
	1 利用料	850,000	707,950	142,050	
	2 頒布料	150,000	360,250	△ 210,250	
5	諸収入	381,000	426,970	△ 45,970	
	1 事業参加費	80,000	85,460	△ 5,460	
	2 友の会会費	100,000	93,500	6,500	
	3 雑収入	200,000	247,936	△ 47,936	
	4 利子収入	1,000	74	926	
	5 繰入金	0	0	0	
	事業活動収入計(A)	139,185,000	139,293,170	△ 108,170	

(事業活動支出)

(単位：円)

大	科 目	予算額	決算額	差異	備考
1	管理費支出	90,170,000	86,311,693	3,858,307	
	1 人件費支出	79,907,000	76,125,471	3,781,529	
	職員給料	26,523,000	26,304,000	219,000	
	職員諸手当	19,868,000	19,621,267	246,733	
	嘱託報酬	13,403,000	11,992,254	1,410,746	
	臨時職員給料	6,570,000	6,058,800	511,200	
	臨時職員諸手当	309,000	162,766	146,234	
	社会保険料支出	11,089,000	10,033,704	1,055,296	
	福利厚生費	123,000	76,231	46,769	
	負担金	1,805,000	1,714,800	90,200	
	旅費	217,000	161,649	55,351	
	2 事務費支出	10,263,000	10,186,222	76,778	
	報酬	1,050,000	1,035,000	15,000	
	交際費	25,000	0	25,000	
	需用費	656,000	653,017	2,983	
	役務費	1,938,000	1,909,709	28,291	
	委託料	3,046,000	3,045,890	110	
	使用料及び賃借料	2,646,000	2,645,402	598	
	負担金	202,000	197,600	4,400	
	資料購入費	360,000	359,993	7	
	公租公課	270,000	269,611	389	
	繰出金	70,000	70,000	0	
2	事業費支出	16,110,000	15,953,553	156,447	
	1 普及促進事業費支出	11,306,000	11,263,728	42,272	
	報償費	385,000	377,885	7,115	
	一般需用費	3,709,000	3,701,523	7,477	
	役務費	2,245,000	2,236,622	8,378	
	委託料	4,552,000	4,534,370	17,630	
	使用料及び賃借料	415,000	413,328	1,672	
	2 資料管理事業費支出	1,586,000	1,579,575	6,425	
	一般需用費	466,000	465,707	293	
	役務費	16,000	15,057	943	
	委託料	1,104,000	1,098,811	5,189	
	3 情報提供システム事業費支出	3,212,000	3,110,250	101,750	
	一般需用費	1,000	0	1,000	
	委託料	1,632,000	1,631,740	260	
	使用料及び賃借料	1,579,000	1,478,510	100,490	
	4 受託事業支出	6,000	0	6,000	
	報償費	1,000	0	1,000	
	一般需用費	1,000	0	1,000	

	役務費	1,000	0	1,000
	委託料	1,000	0	1,000
	使用料及び賃借料	1,000	0	1,000
	旅費	1,000	0	1,000
3	施設管理費支出	32,855,000	31,408,846	1,446,154
1	施設管理運営事業費	24,324,000	22,972,053	1,351,947
	需用費	14,233,000	13,905,966	327,034
	役務費	443,000	442,519	481
	委託料	7,963,000	7,644,140	318,860
	使用料及び賃借料	1,685,000	979,428	705,572
2	実篤公園管理事業費	8,531,000	8,436,793	94,207
	一般需用費	132,000	128,544	3,456
	委託料	8,399,000	8,308,249	90,751
	事業活動支出計 (B)	139,135,000	133,674,092	5,460,908
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50,000	5,619,078	△ 5,569,078

II 投資活動収支の部
(投資活動支出)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
2	投資活動支出	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部
(財務活動支出)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
2	財務活動支出	0	5,619,078	△ 5,619,078	
	1 返還金	0	5,619,078	△ 5,619,078	
	財務活動支出計	0	5,619,078	△ 5,619,078	
	財務活動収支差額 (E)	0	△ 5,619,078	5,619,078	

IV 予備費支出

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
	中				
1	予備費支出 (F)	50,000	0	50,000	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	
	次期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	

2 特別会計

I 事業活動収支の部
(事業活動収入)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
	中				
1	自主事業収入	5,675,000	5,598,161	76,839	
	1 自主事業収入	50,000	0	50,000	
	2 物品販売事業収入	5,273,000	5,041,752	231,248	
	3 諸収入	350,000	556,365	△ 206,365	
	4 利子収入	1,000	44	956	
	5 繰入金	1,000	0	1,000	
	事業活動収入計 (A)	5,675,000	5,598,161	76,839	

(事業活動支出)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
	中				
1	自主事業費支出	5,675,000	4,853,505	821,495	
	1 積立金支出	10,000	0	10,000	
	2 物品販売事業費支出	4,505,000	4,075,581	429,419	
	消耗品費	90,000	31,678	58,322	
	商品仕入費	3,466,000	3,191,646	274,354	
	使用料及び賃借料	155,000	123,639	31,361	
	役務費	270,000	269,504	496	
	委託料	56,000	19,008	36,992	
	広告宣伝費	85,000	66,000	19,000	
	公租公課	383,000	374,106	8,894	
	3 自主事業費	1,160,000	777,924	382,076	

報償費	120,000	48,000	72,000
食糧費	20,000	2,480	17,520
一般需用費	140,000	127,854	12,146
役務費	30,000	3,600	26,400
委託料	450,000	434,560	15,440
使用料及び賃借料	30,000	15,850	14,150
広告宣伝費	30,000	5,000	25,000
備品費	270,000	140,580	129,420
旅費	20,000	0	20,000
人件費	50,000	0	50,000
事業活動支出計 (B)	5,675,000	4,853,505	821,495
事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	0	744,656	△ 744,656

II 投資活動収支の部

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	投資活動収入	0	0	0	
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 固定資産取得支出	0	0	0	
	什器備品購入支出	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	財務活動収入	0	0	0	
1	財務活動支出	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

IV 予備費支出

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	予備費支出 (F)	0	0	0	
	当期収支差額 (G) 《(C+D+E-F)》	0	744,656	△ 744,656	
	前期繰越収支差額 (H)	4,781,000	5,178,468	△ 397,468	
	次期繰越収支差額 (G+H)	4,781,000	5,923,124	△ 1,142,124	

令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
正味財産増減計算書
 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

事業全体

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
1 経常収益				
補助金等	90,170,000	88,043,000	2,127,000	
人件費補助金収入	79,907,000	78,191,000	1,716,000	
事務費補助金収入	10,263,000	9,852,000	411,000	
指定管理料	39,097,000	28,121,000	10,976,000	
指定管理料	39,097,000	28,121,000	10,976,000	
受託事業収入	8,531,000	7,869,000	662,000	
受託事業(実篤公園日常管理)	8,531,000	7,869,000	662,000	
受託事業(展覧会受託)	0	0	0	
利用料金収入	1,068,200	1,402,550	△ 334,350	
利用料	707,950	656,200	51,750	
頒布料	360,250	746,350	△ 386,100	
諸収入	426,970	3,197,677	△ 2,770,707	
事業参加費	85,460	65,130	20,330	
友の会会費	93,500	116,000	△ 22,500	
雑収入	247,936	3,011,605	△ 2,763,669	
利子収入	74	4,942	△ 4,868	
繰入金	0	0	0	
自主事業収入	5,598,161	4,523,881	1,074,280	
自主事業収入	0	0	0	
物品販売事業収入	5,041,752	4,025,949	1,015,803	
諸収入	556,365	497,895	58,470	
利子収入	44	37	7	
繰入金	0	0	0	
経常収益計(A)	144,891,331	133,157,108	11,734,223	
2 経常費用				
管理費	86,311,693	84,921,135	1,390,558	
人件費	76,125,471	75,627,525	497,946	
職員給料	26,304,000	25,520,400	783,600	
職員諸手当	19,621,267	18,667,366	953,901	
嘱託報酬	11,992,254	12,563,265	△ 571,011	
臨時職員給料	6,058,800	6,678,000	△ 619,200	
臨時職員諸手当	162,766	144,782	17,984	
社会保険料支出	10,033,704	9,958,613	75,091	
福利厚生費	76,231	106,175	△ 29,944	
負担金	1,714,800	1,804,800	△ 90,000	
旅費	161,649	184,124	△ 22,475	
事務費	10,186,222	9,293,610	892,612	
報酬	1,035,000	1,020,000	15,000	
交際費	0	0	0	
需用費	653,017	749,023	△ 96,006	
役務費	1,909,709	1,887,278	22,431	
委託料	3,045,890	2,482,990	562,900	
使用料及び賃借料	2,645,402	2,458,685	186,717	
負担金	197,600	149,000	48,600	
資料購入費	359,993	359,992	1	
公租公課	269,611	116,642	152,969	
繰出金	70,000	70,000	0	
事業費	15,953,553	17,002,026	△ 1,048,473	
普及促進事業費	11,263,728	12,471,352	△ 1,207,624	
報償費	377,885	309,450	68,435	
一般需用費	3,701,523	4,765,891	△ 1,064,368	
役務費	2,236,622	1,828,951	407,671	
委託料	4,534,370	4,697,520	△ 163,150	
使用料及び賃借料	413,328	869,540	△ 456,212	
資料管理事業費	1,579,575	1,564,634	14,941	
一般需用費	465,707	453,747	11,960	
役務費	15,057	4,882	10,175	
委託料	1,098,811	1,106,005	△ 7,194	
情報提供システム事業費	3,110,250	2,966,040	144,210	
一般需用費	0	0	0	
委託料	1,631,740	1,485,000	146,740	
使用料及び賃借料	1,478,510	1,481,040	△ 2,530	

受託事業費(展覧会受託)	0	0	0
報償費	0	0	0
一般需用費	0	0	0
役務費	0	0	0
委託料	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0
旅費	0	0	0
施設管理費	31,408,846	21,931,050	9,477,796
施設管理運営事業費	22,972,053	14,078,856	8,893,197
需用費	13,905,966	6,139,241	7,766,725
役務費	442,519	339,765	102,754
委託料	7,644,140	6,865,274	778,866
使用料及び賃借料	979,428	734,576	244,852
実篤公園管理事業費	8,436,793	7,852,194	584,599
一般需用費	128,544	131,877	△ 3,333
委託料	8,308,249	7,720,317	587,932
自主事業費	5,088,642	4,392,573	696,069
積立金	0	0	0
物品販売事業費	4,310,718	3,718,519	592,199
消耗品費	31,678	28,076	3,602
商品仕入費	3,191,646	2,861,913	329,733
使用料及び賃借料	123,639	106,236	17,403
役務費	269,504	248,335	21,169
委託料	19,008	5,390	13,618
広告宣伝費	66,000	66,000	0
公租公課	374,106	137,083	237,023
減価償却費	235,137	265,486	△ 30,349
自主事業費	777,924	674,054	103,870
報償費	48,000	48,000	0
食糧費	2,480	7,795	△ 5,315
一般需用費	127,854	69,553	58,301
役務費	3,600	18,491	△ 14,891
委託料	434,560	413,440	21,120
使用料及び賃借料	15,850	2,225	13,625
広告宣伝費	5,000	0	5,000
備品費	140,580	85,800	54,780
旅費	0	1,240	△ 1,240
人件費	0	27,510	△ 27,510
経常費用計(B)	138,762,734	128,246,784	10,515,950
評価損益等調整前当期経常増減額	6,128,597	4,910,324	1,218,273
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額(C)《(A)-(B)》	6,128,597	4,910,324	1,218,273
2 経常外増減の部			
1 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
2 経常外費用			
その他経常外費用	0	0	0
予備費	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	6,128,597	4,910,324	1,218,273
返還金	△ 5,619,078	△ 4,779,016	△ 840,062
当期一般正味財産増減額	509,519	131,308	378,211
一般正味財産期首残高	6,107,502	5,976,194	131,308
一般正味財産期末残高(D)	6,617,021	6,107,502	509,519
II 指定正味財産増減の部			
1 寄付金	0	0	0
寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,269,768	5,269,768	0
指定正味財産期末残高(E)	5,269,768	5,269,768	0
III 基本金増減の部			
当期基本金増減額	0	0	0
基本金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
基本金期末残高(F)	3,000,000	3,000,000	0
IV 正味財産期末残高(G)《(D)+(E)+(F)》	14,886,789	14,377,270	509,519

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
1 現金預金	34,035,678	29,511,366	4,524,312	
現金	95,613	87,328	8,285	
小口現金	74,326	0	74,326	
普通預金	29,152,298	24,710,660	4,441,638	
定期預金	4,713,441	4,713,378	63	
2 未収金	283,999	236,904	47,095	
3 商品	1,891,570	1,618,182	273,388	
4 仮払金	43,500	0	43,500	
5 前払金	108,920	26,170	82,750	
流動資産合計	36,363,667	31,392,622	4,971,045	
2 固定資産				
1 基本財産				
投資有価証券	0	0	0	
基本財産合計	0	0	0	
2 その他固定資産				
什器備品費	561,328	796,465	△ 235,137	
リース資産	15,154,305	7,615,538	7,538,767	
その他固定資産合計	15,715,633	8,412,003	7,303,630	
固定資産合計	15,715,633	8,412,003	7,303,630	
資産合計	52,079,300	39,804,625	12,274,675	
II 負債の部				
1 流動負債				
1 未払費用	20,196,014	16,909,589	3,286,425	
2 預り金	1,164,092	592,328	571,764	
3 前受金	0	5,000	△5,000	
4 未払消費税等	381,500	110,200	271,300	
5 未払法人税等	296,600	194,700	101,900	
6 リース債務	15,154,305	7,615,538	7,538,767	
流動負債合計	37,192,511	25,427,355	11,765,156	
負債合計	37,192,511	25,427,355	11,765,156	
III 正味財産の部				
1 基本金				
1 基本金	3,000,000	3,000,000	0	
基本金合計	3,000,000	3,000,000	0	
2 指定正味財産				
1 寄付金	5,269,768	5,269,768	0	
指定正味財産合計	5,269,768	5,269,768	0	
3 一般正味財産				
1 代替基本金	0	0	0	
2 その他一般正味財産	6,617,021	6,107,502	509,519	
一般正味財産合計	6,617,021	6,107,502	509,519	
正味財産合計	14,886,789	14,377,270	509,519	
負債及び正味財産合計	52,079,300	39,804,625	12,274,675	

財産目録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	目的等	金額	備考
I 資産の部			
1 流動資産			
1 現金預金		34,035,678	
現金		95,613	
小口現金		74,326	
普通預金	三菱UFJ銀行 仙川支店	19,188,916	
	三井住友銀行 つつじヶ丘支店	4,401,337	
	みずほ銀行 調布仙川支店	5,562,045	
定期預金	三井住友銀行 つつじヶ丘支店	4,713,441	
2 未収金		283,999	
3 商品		1,891,570	
4 仮払金		43,500	
5 前払金		108,920	
流動資産合計 (A)		36,363,667	
2 固定資産			
1 基本財産			
投資有価証券		0	
2 その他固定資産			
什器備品		561,328	
リース資産	業務用PC, コピー機等	15,154,305	
固定資産合計 (B)		15,715,633	
資産合計 (C) 《 (A) + (B) 》		52,079,300	
II 負債の部			
1 流動負債			
1 未払費用			
	管理費支出27件	5,083,123	
	事業費支出21件	4,696,860	
	施設管理費支出32件	4,057,740	
	自主事業費支出9件	739,213	
	市への返還金	5,619,078	
2 預り金			
	源泉取得税	0	
	社会保険料 2・3月分	1,144,792	
	市民税 3月分	19,300	
3 前受金			
		0	
4 未払消費税等			
		381,500	
5 未払法人税等			
		296,600	
6 リース債務			
	業務用PC, コピー機等	15,154,305	
流動負債合計 (D)		37,192,511	
負債合計 (E)		37,192,511	
正味財産合計 (F) 《 (C) - (E) 》		14,886,789	

令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

監査報告書

令和6年4月25日

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

理事長 武者小路 知行 様

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

監事 本多 秀毅

監事 泉 健一郎

私たちは、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款第26条及び関連法令に基づき、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。
- (2) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準及び関係法令並びに、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当財団が別途保管しております。

令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1 基本方針

平成25年4月に、調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）の設立理念に基づき、事業の円滑化、効率化を図り、継続性を確保するために「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館」（以下「財団」という。）が設立され、令和6年度で12年目を迎えます。

その中で、平成26年4月からは事業運営と施設の管理運営を一体的に担う調布市の指定管理者制度が導入されたことから、当財団が指定管理者に指定され、令和6年度はその2期目（指定管理期間10年）の6年目となります。また、引き続き、調布市実篤公園（以下「実篤公園」という。）と園内の旧武者小路実篤邸（以下「旧実篤邸」という。）の日常管理についても調布市より受託して参ります。

当財団では、指定管理者としてのこれまでの実績を基に、「武者小路実篤（以下「実篤」という。）の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与する」という実篤記念館の設置目的を達成するべく、市民の誇れる文化施設として「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を展開することで、利用の促進を図るとともに、地域の魅力向上に貢献して参ります。

コロナ禍を経て令和5年度は事業を再開、復活して参りましたが、令和6年度はこの間に得た知見やオンライン配信やオンラインショップなど、来館以外の実篤記念館の利用ニーズを取り入れた事業を進め、引き続き事業内容の創意工夫を図り、事業活動を充実させ、新たな展開ができるように努めます。

事業運営業務では、日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の情報収集発信基地として、文学、美術、演劇、新しき村など、幅広い分野にわたる活動を紹介するとともに、日本近代文学・美術を代表する作家や画家たちとの交流など、実篤の多面的な魅力を存分に発揮するように様々な事業を実施します。また、「何度でも行きたくなる実篤記念館」を目指し、積極的な広報活動により認知度を高めて、リピーターの定着と新規利用者の開拓を図ります。

施設管理業務においては、芸術鑑賞施設として子どもから高齢者まで様々な利用者が訪れるため、安全で快適、清潔な施設の運営管理に取り組みます。また、貴重な文化的財産を後世に継承するため、資料等を良好な状態に保つ保存環境を維持し、施設機能を十分に発揮して事業活動を円滑に展開できるよう努めます。

実篤公園は、国分寺崖線の上に位置し、湧水に育まれた武蔵野の自然が残る場所です。また、実篤が実際に生活していた場として多くの利用者が高い関心を寄せる旧実篤邸は、平成30年に国の登録有形文化財として登録されました。実篤記念館と実篤公園・旧実篤邸を効果的に相互活用することで、さらに調布市の文化施設としての魅力を高めていきます。

当財団は公益的な責務を果たし、より一層の安定性及び継続性を保ち、効率的な管理・運営体制を構築するために、次のとおりに事業目標を設定するとともに、組織・運営体制を強化し、積極的な事業運営を進めます。市民をはじめ、地域の学校や社会教育施設、社会福祉法人等との連携及び、近隣市町村や他の博物館施設・研究機関等との広域連携により魅力ある事業を展開することで、指定管理者として2期目の10年間を見据えた財団運営を行って参ります。

<事業目標>

1 武者小路実篤の顕彰

年8回の展示事業、普及活動、実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。このほかに、調布市文化会館たづくりにおいて移動展を1回実施します。

2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の研究施設を目指します。

3 次代を担う子どもへのアプローチ（博学連携事業）

学校教育において活用しやすいメニューや教材の開発と提供など、子どもたちへの積極的な働きかけにより、郷土ゆかりの文豪について学び、人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で柔軟な運営体制の構築を目指し、実篤公園を活用した新たな事業展開など、更なる市民サービスの向上を図ります。

5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、武者小路実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や大学、近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力など積極的に取り組みます。

また、X（旧ツイッター）独自アカウントを始めとした情報発信により、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

<組織・運営目標>

1 財団の安定的、継続的な組織づくり、組織の透明性及び信頼性の向上を情報公開等で図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、事業目標を実現するために事業計画の達成に向けた取組を着実に進めて参ります。

3 安定した法人運営を行うために、人材の確保に努めるとともに、職員の人材育成を促進します。

4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行きを広げることにより、全ての市民が利用できる施設として地域貢献を図り、来館者一人一人に満足してもらえるようにサービスの向上・充実に取り組みます。

2 令和6年度重点的な取組

(1) 博学連携の推進

各種教員育成研修の受け入れを機会に、現場の教員との意見交換を行い、令和4年度からはその成果を反映して、「個別最適な学び」「協働的な学び」の実践において新たな教材の開発と場の提供を推進しています。

令和5年度からは、市内学童クラブに、実篤記念館・実篤公園の見学案内や、素材を活かした工作等のプログラムを提供する連携事業が本格稼働しました。令和6年度もこれをさらに進め、児童に積極的にアプローチすることで、未来の利用者育成につなげます。

(2) 春の特別展「仙川の家－武者小路実篤、終の住処での20年－」

実篤が仕事の集大成を目指し、90歳で亡くなるまで充実した日々を過ごした「仙川の家」は、平成30年に国の登録有形文化財となり、建築から60年余りを経て再評価を得ます。また、令和に入り、机や椅子、腰掛け、敷物など、実篤が愛用した家具の制作元が相次いで明らかとなりました。平成20年に開催した秋の特別展「仙川の家」に近年の調査研究成果を加え、改めて調布・仙川での実篤の暮らしを紹介します。

(3) 秋の特別展「式場隆三郎と武者小路実篤」

式場隆三郎(1898-1965)は、精神科医の傍ら、ゴッホを始めとする芸術家の研究や民藝運動、放浪の画家・山下清の活動支援など多岐にわたる活動で知られ、近年改めてその業績に注目が集まっています。式場は大正7年に実篤が創設した共同体・新しき村の新潟支部を作り、機関誌に医学生・垣沼隆三郎の名前で新しき村に病院を作る構想を発表するなど、実篤とも深いつながりがありました。『白樺』や新しき村を始め、ゴッホや民藝運動との関わりなど、式場と実篤の共通項をトピックとしながら、実篤の広い交友の一端を紹介します。

(4) 移動展「銀幕が映す実篤の文学(仮称)」

「映画のまち調布」と関連付け、文化会館たづくりで開催される「映画のまち調布シネマフェスティバル2025」の会期に合わせて、実篤の文学作品を原作として制作された映画9作品を紹介する移動展を開催します。当時のポスターやチラシ、台本、スチール写真など映画関係の資料や、原作となった文学作品の原稿や本など、実篤記念館が収蔵する様々な資料を展示し、「映画」を切り口として実篤とその作品に親しむ機会とします。

(5) 情報提供システムリニューアルの推進

情報提供システム(映像視聴システム・情報閲覧システム・収蔵品データベース・ホームページ)について、令和5年度に技術の進歩と情報利用環境及びニーズの変化を踏まえて、全面リニューアルに向けて検討を行いました。その成果を受けて、令和6年度はリニューアルに着手し、1年目の作業としてシステム設計やデータ整備を行います。

(6) 他施設との連携の推進

実篤記念館が蓄積してきた情報と教育資源を活かし、郷土博物館はもとより、公民館3館、文化会館たづくり、せんがわ劇場などの調布市内施設と、事業の提供や共催事業の開催などで地域との連携をさらに進めます。

また、国文学研究資料館による近代文学者草稿デジタル化プロジェクトの一環として、実篤記念館が収蔵する実篤直筆原稿の画像データを公開する事業を始め、市外の博物館や他団体との連携に積極的に取り組み、広く実篤記念館と事業の周知を図り、外へつながる事業展開に努めます。

(7) 旧実篤邸の保存と活用

平成30年に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸は、建設から69年が経過しています。後世に伝えていくために、状態の把握に努め、保存のために必要な対応を図って参ります。また、引き続き貴重な文化財として公開に努めるとともに、効果的な活用を検討して参ります。

令和6年度は、文化財保存の視点を踏まえて旧実篤邸の現状調査を実施し、保存計画を市に提案します。

3 事業概要

(1) 指定管理事業

ア 普及促進事業

展示事業では、年2回の特別展と年6回の企画展及び文化会館たづくり展示室での移動展を開催します。また、展覧会のより深い鑑賞と理解を助けるために、展覧会の内容に合わせ魅力あるツールの作製と提供に努めます。

普及事業では、お絵描き講座「実篤に挑戦！」や親子工作講座を始め好評を得ている体験型事業を開催し、また講座や講演会は、実篤の人と作品に親しむ機会を作るとともに、実篤の評価と研究へつなげるべく、個人記念館の特性を活かして専門性の高い内容で開催して参ります。

例年、夏休みに小・中学生を対象に閲覧室等を会場として開催している「夏休み自由研究サポート」では、感染症拡大防止のため中止していた実篤公園の植物を利用した人気プログラム「シュロの葉バッタを作ろう！」を再開します。

また、令和5年度の養成講座によりボランティアが38人に増加したことを受け、ボランティアガイドの実施回数を増やすなど活動を充実させます。

学校教育との連携では、博学連携をさらに進め、新たな教材の開発と場の提供を推進して参ります。従来の学校図書館への出張展示のほか、現場の教員との交流により東部地域以外の市内小・中学校にも出張展示や授業の提案を積極的に行います。

さらに市内学童クラブへの事業提供にも力を入れ、放課後の児童へもアプローチすることで、子どもたちの人間愛・郷土愛を育む取組を推進します。

郷土博物館との協力事業では、双方の収蔵資料を相互に活用し、夏休みの子ども向け事業の案内印刷物を共同で作成・配布するなど、協力事業を展開します。

閲覧サービス・情報公開事業では、実篤の文学作品の鑑賞や、関連する作家の作品や実篤が評価・紹介した美術作品に触れる機会を提供し、また学習・研究ができるよう、閲覧サービスを行います。情報を蓄積し、「実篤、『白樺』、新しき村」等に関する問合せに対して調査回答するレファレンスサービスの充実を図ります。

調査研究事業では、収蔵資料及び新たに収集した資料・情報の調査研究をさらに深め、これまでの調査・研究の成果を継続して蓄積し、展示事業・普及事業に反映して参ります。

X(旧ツイッター)独自アカウントの運用による即時的な情報発信や話題の提供、報道機関等へのきめ細かなプレスリリースの提供など、積極的に広報活動を展開し、より広く実篤と実篤記念館の事業活動の普及に努め、認知度を高めていきます。

来館・来園が困難な利用者への対応やICT教育への活用に向けて、実篤記念館が持てる情報と教育資源を活かし、インターネットを介して発信できるよう整備して参ります。

イ 資料管理事業

資料収集・管理事業では、実篤記念館の収蔵資料の充実を図るため、情報収集し、購入、寄贈、寄託などの資料収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入について調布市へ提案して参ります。さらに、作品・資料の貸出等の業務にも対応します。

資料整理・保存事業では、資料整理に努めることにより、収蔵資料を事業全般で活用できるよう取り組みます。整理後は収蔵品データベースへの登録作業を進め、収蔵品データベー

スの充実を図ります。資料整理に伴う調査・研究により、作品・資料の意味付けを行い、これによって価値を明確にし、高めることへつなげます。

貴重な作品・資料を良好な状態を保って保存し後世に伝えるため、収蔵庫・展示室等の温湿度の調整や照明の管理などを行い、保存環境の管理に努めます。令和6年度は、実篤記念館内の資料保存環境を把握し虫菌害を防止するために、隔年で行っている保存環境調査を実施します。

また、実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ、展示事業に活用するために複製を作製するほか、保存状態の良くない作品・資料の修復なども行い、収蔵作品・資料の適切な保存・管理を図ります。

ウ 情報提供システム事業

収蔵品データベースについて、未入力資料の入力や画像データの追加、記述の統一や項目の追加などデータの質の向上に努め、充実を図ります。情報提供システムを活用して収蔵品や実篤に関する情報を広く公開し、実篤とその活動の理解や作品の鑑賞につなげます。

情報提供システム（映像視聴システム・情報閲覧システム・収蔵品データベース・ホームページ）の全面リニューアルの1年目として、システム設計やデータ整備を行い、また、リニューアルまでの間、安定的な運用に努めます。

エ 施設管理運営事業

実篤記念館は「公共の施設」であり、芸術鑑賞施設であることを踏まえて、広く市民の教養及び文化の向上に寄与すべく適切な運営に努めます。

施設維持管理については、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生の件数が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、収蔵している実篤関連の資料や作品を永く後世に伝えていくための良好な展示及び保存環境を確保し、施設や設備の日常管理に努めます。

また、展示室・閲覧室、地下収蔵庫の空調設備については、適正な温湿度となるように常に計測・記録し、状態を確認しながら空調機器の稼働調整を行います。

令和6年度は、隔年で実施している保存環境調査を行うほか、竣工から30年が経過した消火用ポンプ呼水槽を改修します。さらに、調布市が実施する2階収蔵庫及び事務室・準備室系統空調設備更新工事に取り組んで参ります。

また、令和4年度に調布市と取り交わした災害時対応協定等に基づき、市との連携強化及び地域貢献を図り、万一の場合の対応に努めます。

(2) 受託事業（実篤公園日常管理事業）

実篤公園及び国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の日常管理業務を行い、実篤記念館と実篤公園を一体的に管理することで、利用者がより快適に利用できるように努めます。

(3) 自主事業

物販事業は、自主財源を増やすことにつながります。また、その収益を自主事業（「観梅のつどい」、「朗読会」など）の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作、仙川駅前地図広告掲載費用等に充てることにより、普及事業の充実をサポートします。

また、物販事業を通して広く実篤や実篤記念館事業を広報し、より多くの人に実篤や実篤記念館に親しんでもらい、認知度を高めます。

令和6年度からは、交通系電子マネーやクレジットカードを対象としたキャッシュレス決済

システムを導入し、利用者の利便性と受付業務の効率化を図るとともに、グッズ販売ではインターネット通販サービスをより充実させたショップ運営を行います。

さらに、市の事業への協力として、令和5年度からふるさと納税の返礼品にミュージアムグッズを提供しており、令和6年度も継続します。

(4) 財団運営

財団運営に当たり、これまでに培ってきた経験と実績及び信頼を最大限に発揮して参ります。令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組み、人材確保と育成を図ることができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務にあたれるよう、労務管理を始めとする職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげます。

また、総務部門と事業部門の職員は、それぞれの業務を理解した上で実務に当たることができるようにし、柔軟な組織運営を図り、協力体制を構築する取組を継続し、財団全体の事業運営を活性化させるように引き続き努めます。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、喫緊の課題として世代交代を図るために、財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進めます。また、事業、総務ともにそれぞれの専門分野について幅広い研修に参加し、業務の資質向上が図れるよう職員の育成に努めます。さらに、人材育成の観点から、令和4年度から導入した人事評価制度の活用を進め、令和6年度からは非常勤職員にも導入します。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、自主財源を確保し、利用者へのサービスと事業の質が低下することがないよう、効率的・効果的な事業運営を行うことで、経費の抑制を図って参ります。

また、アンケート等により利用者のニーズを把握するとともに、ニーズへの的確な対応を図り、事業運営や施設の管理、利用者の満足度アップや利用促進に反映するように努めます。

4 事業内容

(1) 展示事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	展示事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤記念館では年間を通じての常設展示とはせず、いつでも新しい発見がある、魅力ある展示作りを目指す。 実篤の文学・美術・演劇・思想といった幅広い活動を紹介するために多角的なテーマを設けるとともに、実篤記念館の充実した収蔵品を紹介する。 関係機関、協力者等との協働を一層進めながら、年間で2回の特別展と6回の企画展及び移動展を開催する。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展 春「仙川の家－武者小路実篤、終の住処での20年－」 秋「式場隆三郎と武者小路実篤」 ・収蔵品による企画展 6回開催 ・移動展（会場：文化会館たづくり展示室） 「銀幕が映す実篤の文学（仮称）」 <p style="text-align: right;">*詳細は別紙のとおり</p>	3,792
2	外部展示事業 (受託事業)	<p>【対象】 一般</p> <p>【事業概要】 実篤の幅広い活動や実篤記念館の多岐にわたる収蔵品を広く紹介していくために、他の文学館・美術館等で開催する展覧会の企画・構成や展示協力を受託する。</p>	6

(2) 普及事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	講演会・講座等 事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 普及事業を通して実篤についてより理解を深め、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場として「地域の人々が気軽に学ぶ場」を提供する。</p>	1,792

		<p>講演会を始め各種講座を開催して、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」として、幅広い世代に対し良質な普及事業を提供することにより、市民の誇りとなるような事業を展開する。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実篤記念館から外へとつながる普及事業を積極的に展開し、市内施設や他団体等との共催事業や出前事業を実施する。 (通年) ・好評の文学講座，自然観察会，美術講座等の開催 (通年) ・アンケート調査の実施により，受講者の開拓，事業内容の充実を図る。(通年) ・展覧会ごとに各2回の展示解説を開催 (通年) ・団体利用者に対する解説を実施 (通年) ・桐朋学園大学，市内公民館等の地域施設や地元仙川商店街等地域と連携した事業に取り組む。(通年) ・郷土博物館や市内施設及び近隣美術館等との事業連携を深め，実篤と実篤記念館の認知度を高める。(通年) ・他機関の事業活動に協力して，講師を務めるなどの機会を通して，実篤や実篤記念館事業の普及に努める。(通年) ・毎年計画的に制作する映像作品では，実篤作品の朗読を主体として一般来館者にわかりやすく紹介する映像を撮影する。 	
2	<p>学校教育との連携事業 (指定管理事業)</p>	<p>【対象】 市内小・中学校</p> <p>【事業概要】 実篤記念館が持つ文学，美術，自然，情報等の様々な要素を活用して，小・中学生を対象とした「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」を中心としたキッズプログラムの充実に取り組み，実篤や実篤記念館に親しむ機会を増やす。</p> <p>様々な広報を通して，身近にある教育・文化施設としての認知度を高め，利用促進を図る。</p> <p>事業を通して子どもたちに多様な体験を提供し，幼い頃から芸術・文化に触れることにより，子どもたちの感性を磨き，自身で考える力，豊かな心を育むために，博学連携プログラムやその活用体制づくりなど，次代を担う層へのアプローチを積極的に推進する。</p>	788

		<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み講座，夏休み自由研究サポートを開催 ・「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」等のキッズプログラムについて新たな方法も取り入れながら充実を図る。 ・解説シート「もっと知りたい武者小路実篤」の増刷 ・学校での展示に活用するパネルを制作（年1回） ・学校図書館へ実篤関連資料や情報を提供する。（通年） ・学校での出張展示や出前講座を実施する。（通年） ・鑑賞教育，職場体験，訪問等の学校事業に協力する。（通年） ・各種教員研修に協力する。（通年） ・博学連携プログラムを構築する中で，地域ゆかりの文化遺産である実篤と実篤記念館に親しむ機会となる事業企画を推進し，その活用と体制づくりを進め，学校との連携をより深める。 ・ICT 教育で活用できる情報・教材の作成・整備を推進する。 ・学校だけでなく市内学童クラブへの事業提供にも力を入れ，放課後の児童へのアプローチも強化する。 	
3	ボランティア事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 市民，地域との連携を図るボランティアの活動は，現在，幅広い普及活動を展開する上で大きな力となっており，充実した活動を進める。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及事業，環境整備，パソコンを利用した作品・資料データの入力作業によるサポート活動（通年） ・ボランティアによるガイドの実施（通年） ・ボランティアの活動環境を整備（通年） ・ボランティアステップアップ講座の実施（年1回） 	212
4	友の会事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 友の会事業は実篤記念館と来館者を結ぶものであり，会員の増強に努め，会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行する。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友の会ニュースの発行（年6回） 	95

5	広報事業 (指定管理事業)	<p>◎広報資料の作成, 配布</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤記念館事業について各方面に積極的な広報を実施して、実篤記念館及び事業活動の認知度を高める。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展ポスター及びチラシの作成, 配布 (年2回) ・展示案内の作成, 配布 (年1回) ・企画展, 講座等のミニポスター等の作成, 配布 (通年) ・館報の編集・発行, 配布 (年2回) ・市報等への情報提供 (通年) ・報道機関への情報提供と各種取材への対応 (通年) 	1,996
		<p>◎印刷物編集・刊行事業</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤の活動や収蔵資料を紹介する刊行物を編集及び刊行して、広く実篤への理解を深める。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展パンフレットを編集・刊行 (年2回) 	1,210
		<p>◎ホームページ</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 ホームページを運用することにより、広く実篤や実篤記念館事業を広報して、より多くの人に実篤の魅力や実篤記念館の事業活動を周知し、認知度を高める。</p> <p>【令和6年度】</p> <p>ホームページの内容の充実と迅速な情報提供に取り組み、より多くの人に事業や実篤関連情報、事業記録等を周知するように運用する。また、調査・研究の成果を順次ホームページで公開する。</p> <p>X (旧ツイッター) 独自アカウントを効果的に利用して、実篤記念館と実篤関連情報を提供することにより、状況に応じて素早く、より広く情報を発信する。</p> <p>さらに、「学習サポート」のコンテンツ (映像配信・教材等) を充実させ、博学連携事業を推進する。</p>	1,735

	<p>◎ぐるっとパス事業</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 「東京・ミュージアム ぐるっとパス2024」事業を通して、実篤記念館の活動を周知し、広報の充実に取り組む。</p> <p>【令和6年度】 「ぐるっとパス2024実行委員会」が主催する「東京・ミュージアム ぐるっとパス2024」に参加して展覧会や事業の広報、普及に努める。 (通年、ポスター・チラシ年2回発行。令和4年度よりチケットを電子化して運用)</p>	215
--	--	-----

(3) 資料収集・管理事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料収集・管理事業 (指定管理事業/ 助成事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 収集事業では、収蔵資料の充実を図るための情報を集め、購入を始め収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入については市へ提案していく。 管理事業では、市の条例等を遵守して、資料の貸出し及び特別撮影等の申請受付、承認を行う。 また、貴重な作品・資料を後世に伝えるために保存環境を把握し、適切な状態で収蔵するように管理に努め、収蔵資料が事業全般で活用できるように積極的に取り組む。</p> <p>【令和6年度】 (1) 収集 (通年) ・ 書画、原稿、書簡、図書、雑誌、写真、映像音声資料、その他の関連資料情報を集め、購入収集について市へ提案する。 ・ 図書、雑誌の購入作業を行い、市へ報告する。 ・ 寄贈、寄託受入手続を行い、市へ報告する。 (2) 資料管理 (通年) ・ 貴重な作品・資料の保存環境を管理し、環境整備が必要な場合は、市へ提案する。 ・ 貴重な作品・資料のための動産保険加入手続等を実施する。</p>	1,772

	<ul style="list-style-type: none"> ・作品・資料の利用申請，承認手続き及び貸出・返却に伴う業務を行う。 ・作品・資料の特別撮影への対応を行う。 	
--	--	--

(4) 資料整理・保存事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料整理・保存事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 資料整理・保存事業では，収集した作品・資料を速やかに整理して，収蔵品データベースへの入力作業を進める。 また，良好な状態で保存して，貴重な作品・資料を後世に伝えるように努め，収蔵品をより活用できるように積極的に取り組む。 実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ，展示事業に活用するために複製を製作するほか，保存状態の良くない作品・資料の修復なども行い，収蔵作品・資料の適切な保存管理を図る。</p> <p>【令和6年度】 (1) 整理・保存(通年) <ul style="list-style-type: none"> ・収蔵資料を整理し，状態把握に努めて，良好な状態で保存する。 ・収蔵品や関連資料の記録撮影を行い，また，写真パネル等を整備する。 ・未整理収蔵作品・資料の整理・保存作業を進める。 ・旧実篤邸内にある収蔵品の殺虫作業を行う。 (2) 収蔵作品・資料等の修復，複製製作等(通年) <ul style="list-style-type: none"> ・収蔵作品・資料の適切な保存管理を図るため，資料状態の把握と計画的な修復作業を実施する。 ・貴重資料の複製を作製し活用する。 (3) 収蔵品データベースの充実(通年) <ul style="list-style-type: none"> ・実篤記念館が収蔵する作品・資料，実篤に関する情報の入力作業を進め，収蔵品データの充実を図るとともに，展覧会，レファレンス業務，収蔵品管理等に活用する。 ・未整理収蔵資料をデータ化し，収蔵品情報の充実に努める。 </p>	1,586

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	閲覧サービス 事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 収蔵資料の閲覧、実篤に関する問合せに対して調査回答を行うレファレンスサービスを提供する。また、情報提供システムの活用を通して、収蔵品や実篤に関する情報を広く公開する。 実篤を始め、『白樺』、新しき村に関する資料や、近代文学・美術の図書を開架する閲覧室を中心に、資料の充実と活用の促進を図る。</p> <p>【令和6年度】 (1) 一般閲覧 ・閲覧室における、閲覧・レファレンス業務、開架図書の管理、閉架図書の出納、紹介(通年) ・展示室と閲覧室の休室が重なる日は、閲覧室を開室する。 (2) 特別閲覧 ・特別資料の閲覧・レファレンス業務(通年)</p>	54
2	情報公開事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤記念館が収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等を活用して、これらを収録した情報提供システム(映像視聴システム、情報閲覧システム、収蔵品データベース、ホームページ)を安定的に運用することにより、多岐にわたる情報の公開に努めて、利用の促進を図る。</p> <p>【令和6年度】 ・情報提供システムの運用 新たに収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等の情報は、収蔵品データベースを始めとした情報提供システムに追加・更新して公開する。 ・情報提供システムリニューアル 全面リニューアルに向けて令和5年度に行った、技術の進歩と情報利用環境及びニーズの変化を踏まえた検討の成果を受け、令和6年度はリニューアルに着手し、1年目の作業としてシステム設計やデータ整備を行う。</p>	5,037

	<p>・原稿の画像公開</p> <p>国文学研究資料館の近代文学者草稿のデジタル化プロジェクトの一環として、実篤記念館が収蔵する実篤の自筆原稿の画像データを公開する。</p>	
--	---	--

(6) 調査・研究事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	調査・研究事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 広く開かれた「実篤、『白樺』、新しき村」に関する情報収集発信基地としての役割を担い、特別展関連及び収蔵資料の調査・研究に取り組む。</p> <p>他の文学館、美術館や研究機関等の協力を得ながら、調査及び研究活動を進めることで、収蔵資料や関連資料の新たな情報を得て、作品・資料の利用価値を高めていく。また、調査・研究で得た成果については事業全般にわたり活用を図る。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実篤の作品発表に関する情報収集、記録、作品リストの充実(通年) ・収蔵作品・資料の調査(通年) ・特別展に関連した作品・資料の調査(通年) ・『白樺』及び同人に関する調査(通年) ・他の機関の研究・事業活動への協力(通年) ・調査、研究成果をホームページで順次公開(通年) 	309

(7) 自主事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	物品販売事業 (自主事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 自主事業の中心となるミュージアムグッズ販売事業は、自主財源を増やすとともに、その収益を自主事業の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作に充て、普及事業の更なる充実を図る。</p> <p>また、販売事業を通して、広く実篤や実篤記念館事業を広報することにより、より多くの人に実篤や実篤記念館を周知して、認知度を高める。</p>	5,825

		<p>キャッシュレス決済システムを導入し、利用者の利便性、受付業務の効率化を図るショップ運営を行う。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミュージアムグッズの販売 ・魅力あるミュージアムグッズの開発 ・販売事業を通して、実篤、実篤記念館の認知度を高める。 ・キャッシュレス決済システムを導入する。 ・インターネット通販をより充実する。 	
2	自主事業 (自主事業)	<p>【対象】</p> <p>市民・一般</p> <p>【事業概要】</p> <p>ミュージアムグッズ販売等によって得た自主財源を活用し、事業の充実を図る。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「観梅のつどい」を開催(年1回) ・「朗読会」を開催(年1回) ・桐朋学園大学音楽学部と連携してコンサートを開催(年1回) ・文化施設や団体、民間事業者と連携した自主事業(通年) ・施設管理アドバイザーに委託し、財団の施設管理について助言を受ける。(通年) 	1,230

(8) 施設管理運営事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	実篤記念館施設 管理運営業務 (指定管理事業)	<p>【対象】</p> <p>市民・一般</p> <p>【事業概要】</p> <p>市の条例等に基づいて、利用者が公平かつ平等に利用できるように努める。また、利用者の立場に立ち、安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>開館39年となり、施設・設備の経年劣化による不具合が発生しているため、必要な修繕を実施する。</p> <p>収蔵している実篤関連の作品・資料を永く後世に伝えていくための展示及び保存環境を確保する。また、利用者が良好な状態のもとで鑑賞できるよう、中長期的な視点から施設の不具合等への必要な修繕について市に提案する準備を進める。</p> <p>また、利用者と職員の安全確保と収蔵品を保護するために、職員全員が参加する防災訓練を実施する。</p>	16,500

		<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気、空調設備等の施設及びこれに付帯する設備の操作、保守点検業務、維持管理保全や清掃、警備、施設設備の軽微な補修、施設運営の維持経費である公共料金の支払を行う。(通年) ・収蔵環境を守るため収蔵庫等の保存環境調査を実施(隔年) ・展示室、閲覧室、収蔵庫の空調機器を監視しながら、温湿度の調整に努める。 ・止水板の改修を実施(3箇年計画の3年目) ・案内誘導サインは、調布市公共サイン整備ガイドラインに基づき、デザインの統一を図り、英文表記も加え、利用者にはわかりやすい案内誘導サインへ計画的に改修、整備する。 ・地下の消火用ポンプ呼水槽を改修する。 ・雨漏り・漏水対策の修繕を実施する。 ・2階収蔵庫及び事務室・準備室系統空調設備更新工事に取り組む。 	
2	<p>実篤公園日常管理業務 (受託事業)</p>	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】</p> <p>実篤公園は、湧水と武蔵野の自然を残しており、旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として、多くの利用者が関心を持つ施設である。実篤記念館は、実篤公園と旧実篤邸の存在が相乗し合うことで、より一層魅力が高まる。</p> <p>実篤公園及び園内の旧実篤邸の日常管理を行い、利用者の立場に立って、安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>平成30年11月に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸について、建設から69年以上を経過した建物を後世に伝えていくために、状態を把握して、良好な状態を保持するように適切な保存に努め、公開と活用を進めていく。</p> <p>また、自然の保全や公園施設の補修、旧実篤邸の保存について、市の対応が必要な場合は速やかに環境部緑と公園課へ報告・提案する。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実篤公園の日常管理及び旧実篤邸の公開業務のほか、維持管理保全のため清掃、警備を行う。(通年) ・国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の保存に努めながら、認知度を高め活用を図る。(通年) ・文化財保存の視点を踏まえて旧実篤邸の現状調査を実施し、市へ保存計画を提案する。 	8,430

令和6年度 調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程

<展覧会日程>

◎春の特別展「仙川の家－武者小路実篤、終の住処での20年－」

会期：令和6年4月27日（土）～6月9日（日）

◎企画展「新収蔵品展」

会期：令和6年6月15日（土）～7月15日（月・祝）

◎夏休み企画「知ってる？武者小路実篤」

会期：令和6年7月20日（土）～9月1日（日）

◎秋季展「自筆原稿の魅力」

会期：令和6年9月7日（土）～10月14日（月・祝）

◎秋の特別展「式場隆三郎と武者小路実篤」

会期：令和6年10月26日（土）～12月8日（日）

◎企画展「心たのしく画をかく－油彩画の表現－」

会期：令和6年12月14日（土）～令和7年1月26日（日）

◎企画展「生活を彩った実篤グッズ」

会期：令和7年2月1日（土）～3月9日（日）

◎春季展「自然之傑作集－実篤が描く野菜と果実－」

会期：令和7年3月15日（土）～4月20日（日）

<移動展>

◎「銀幕が映す実篤の文学（仮称）」

会期：令和7年2月6日（木）～3月23日（日）

令和6年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	補助金	90,396	90,170	226	
	1 人件費	79,991	79,907	84	
	2 事務費	10,405	10,263	142	
2	指定管理料	33,947	39,097	△ 5,150	
	1 指定管理料	33,947	39,097	△ 5,150	
3	受託事業収入	8,436	8,537	△ 101	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	8,430	8,531	△ 101	
	2 受託事業(展覧会受託)	6	6	0	
4	利用料	1,000	1,000	0	
	1 利用料	850	850	0	
	2 頒布料	150	150	0	
5	諸収入	401	381	20	
	1 事業参加費	100	80	20	
	2 友の会会費	100	100	0	
	3 雑収入	200	200	0	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	0	0	0	
6	自主事業収入	7,065	5,675	1,390	
	1 自主事業収入	50	50	0	
	2 物品販売事業収入	6,613	5,273	1,340	
	3 諸収入	400	350	50	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	1	1	0	
事業活動収入計 (A)		141,245	144,860	△ 3,615	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	管理費	90,396	90,170	226	
	1 人件費	79,991	79,907	84	
	2 事務費	10,405	10,263	142	
2	事業費	18,804	16,110	2,694	
	1 普及促進事業費	12,175	11,306	869	
	2 資料管理事業費	1,586	1,586	0	
	3 情報提供システム事業費	5,037	3,212	1,825	
	4 受託事業費	6	6	0	
3	施設管理費	24,930	32,855	△ 7,925	

	1 施設管理運営事業費	16,500	24,324	△ 7,824	
	2 実篤公園管理事業費	8,430	8,531	△ 101	
4	自主事業費	7,065	5,675	1,390	
	1 積立金	10	10	0	
	2 物品販売事業費	5,825	4,505	1,320	
	3 自主事業費	1,230	1,160	70	
	事業活動支出計 (B)	141,195	144,810	△ 3,615	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50	50	0	

II 投資活動収支の部

(投資活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
	投資活動収入計	0	0	0	

(投資活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備考
大	中				
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 什器備品費	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部

(財務活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
	財務活動収入計	0	0	0	

(財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備考
大	中				
1	財務活動支出	0	0	0	
	1 返還金	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	50	50	0	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	5,178	4,781	397	
	次期繰越収支差額	5,178	4,781	397	